



学校法人トキワ松学園

横浜美術大学

YOKOHAMA UNIVERSITY OF ART & DESIGN

美術学部 美術・デザイン学科

2025年度 入学試験問題

CONTENTS

- 02…2025年度 一般選抜試験 [A日程] 実技試験
- 03…2025年度 一般選抜試験 [B日程] 実技試験
- 04…2025年度 一般選抜試験 [C日程] 実技試験
- 05…2025年度 外国人留学生入学試験Ⅰ期・Ⅱ期 実技試験
- 06…2025年度 学校推薦型選抜試験 特待生選抜
- 07…2025年度 一般選抜試験 [A日程] 学科選択 英語
- 09…2025年度 一般選抜試験 [B日程] 学科選択 英語
- 11…2025年度 一般選抜試験 [C日程] 学科選択 英語
- 13…2025年度 一般選抜試験 [C日程] 学科選択 国語
- 15…2025年度 一般選抜試験 [B日程] 学科選択 国語
- 17…2025年度 一般選抜試験 [A日程] 学科選択 国語
- 19…2025年度 一般選抜試験 [解答例] 学科選択 英語
- 21…2025年度 一般選抜試験 [解答例] 学科選択 国語

入試につながる／ 高校生のためのデッサン講座 2025

描き講習

来場型

受講料無料 定員制(要予約)

- 入試対策（自己作品の制作と面接時プレゼンテーションの内容アドバイス）を兼ねたデッサン講習会です！
- 初心者から経験者まで個々のレベルに合わせて本学の教員が指導します！
- 美大受験を迷っている高校生もお気軽にご参加ください。
- ◆ デッサン用具をお持ちの方は当日ご持参ください。

POINT

講習会で描いたデッサンは、

総合型選抜試験 **学校推薦型選抜試験**

の面接の際に自己作品として使用可能！



受講の流れ

本学に来校

デッサン講習

自宅など

加筆

本学に来校

フォローアップ

本学に来校

入試で持参

2025年度 開講日

描き講習	5/11(日)※	6/15(日)※	8/24(日)	9/14(日)	10/12(日)※	11/24(月・祝)※
高3生限定	デッサン講習	フォローアップ				
高3生限定		デッサン講習	フォローアップ			
高3生限定			デッサン講習	フォローアップ		
全年対象				デッサン講習	フォローアップ	
全年対象					デッサン講習	フォローアップ

※はイベントと同時開催

デッサン講習で2.5時間の制作に取り組み、見つかった課題を自宅で加筆し完成度を高めます。フォローアップにてデッサン講習を担当した教員が再講評します(都合により他の教員が担当する場合がございます)。自己作品の持参を求める試験(作品持参面接)で行うプレゼンテーションの内容を、一緒に考えてアドバイスします。受講スケジュール例)5/11のデッサン講習を受講した場合、6/15に5月受講者用のフォローアップに参加できます。

描き講習

オンライン型

受講料無料

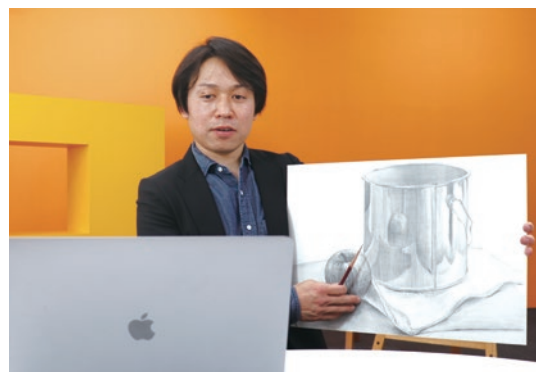
- 本学への受験を検討している高校生や既卒生のためのオンラインによるデッサン添削指導です
- Zoomを通じてモチーフのポイントなど解説や講評を行います
- ◆ 作品指導は、1回の受講につき3作品までです(複数回受講可)
- ◆ 本学への作品送付料のみご負担ください(添削後の返送料は本学が負担します)

POINT

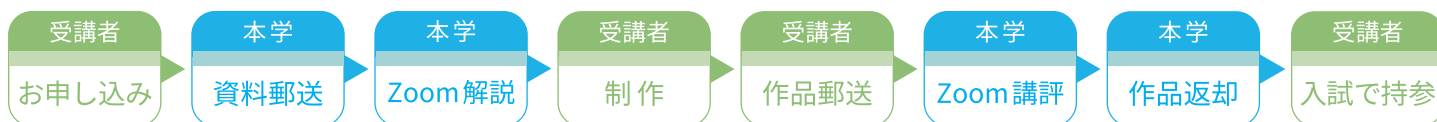
講習会で描いたデッサンは、

総合型選抜試験 **学校推薦型選抜試験**

の面接の際に自己作品として使用可能！



受講の流れ



描き講習のお申し込みはこちら!

横浜美術大学 描き講習



描き講習

テキスト

- 自宅でデッサンの練習ができる「描き講習」テキストが登場
- 3つの課題で構成、1課題目から3課題目に向けてステップアップ!
- 上記QRコードを読み取り、「描き講習」ページよりダウンロードください



2025年度 実技試験問題

※2026年度試験内容については、必ず2026年度学生募集要項をご確認ください。

一般選抜試験【A日程】 デッサン選択

・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード

・時間：180分

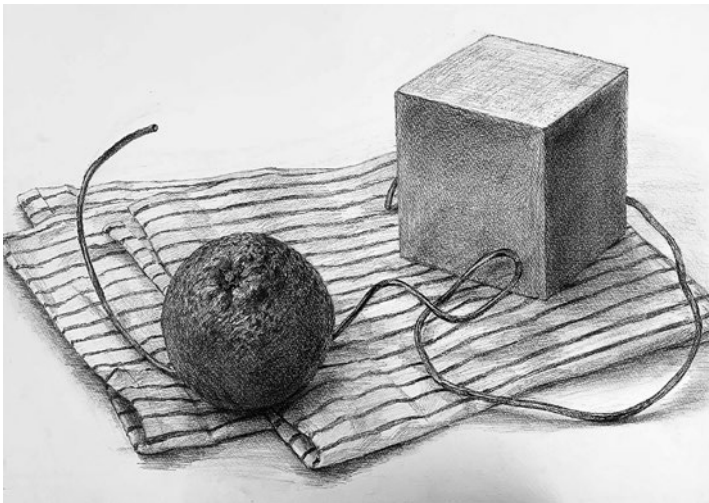
・問題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフ全てを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

[モチーフ]

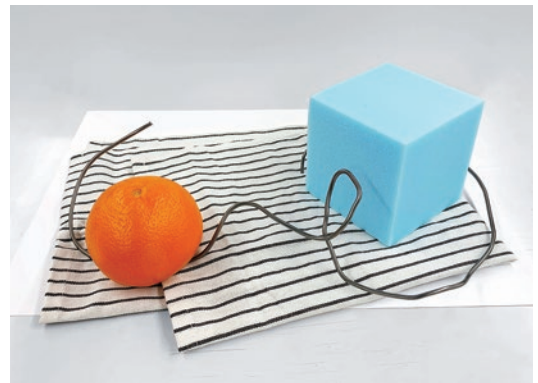
- a.伊予柑
- b.スタイロキューブ
- c.布
- d.ワイヤー

[条件]

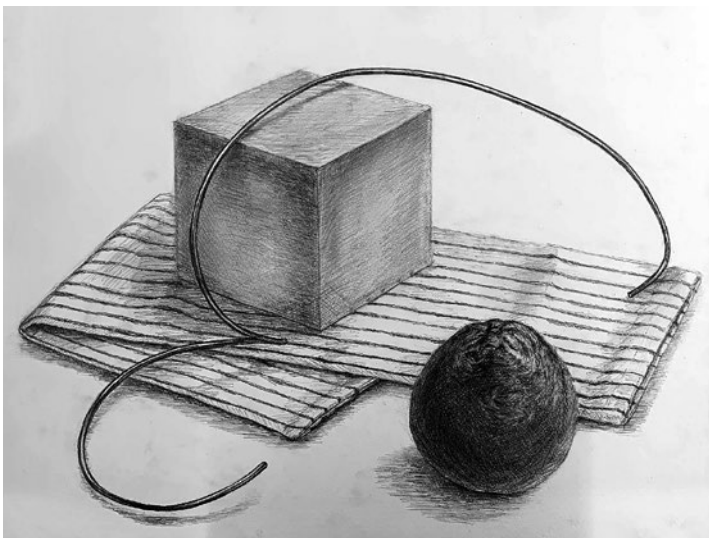
- ①画用ボードは横位置で使用してください。
- ②モチーフa、b、c、dは切断、分解をせずに使用してください。
- ③モチーフa、b、c、dは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
- ④モチーフbに文字がプリントされている場合は、描いても描かなくても構いません。
- ⑤下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



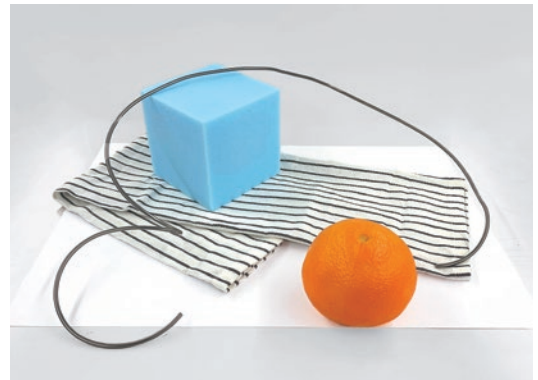
鉛筆デッサン作例



モチーフ例



鉛筆デッサン作例



モチーフ例

一般選抜試験 [B日程] デッサン選択

- ・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード
- ・時間：180分
- ・問題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフ全てを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

- [モチーフ]
- a.かぼちゃ
 - b.レンガ
 - c.布
 - d.紙テープ

- [条件]
- ①画用ボードは横位置で使用してください。
 - ②モチーフa、b、c、dは切断、分解をせずに使用してください。
 - ③モチーフa、b、c、dは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
 - ④モチーフdは引き出して使用しても構いません。
 - ⑤下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



鉛筆デッサン作例



モチーフ例



鉛筆デッサン作例



モチーフ例

一般選抜試験 [C日程] デッサン選択

- ・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード
- ・時 間：180分
- ・問 題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフ全てを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

- [モチーフ]
- a.レモン
 - b.耐火レンガ
 - c.タオル
 - d.ホース

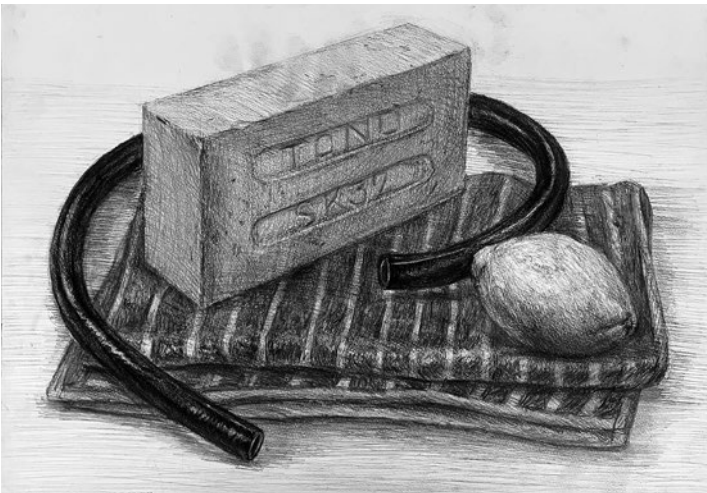
- [条件]
- ①画用ボードは横位置で使用してください。
 - ②モチーフa、b、c、dは切断、分解をせずに使用してください。
 - ③モチーフa、b、c、dは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
 - ④下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



鉛筆デッサン作例



モチーフ例



鉛筆デッサン作例



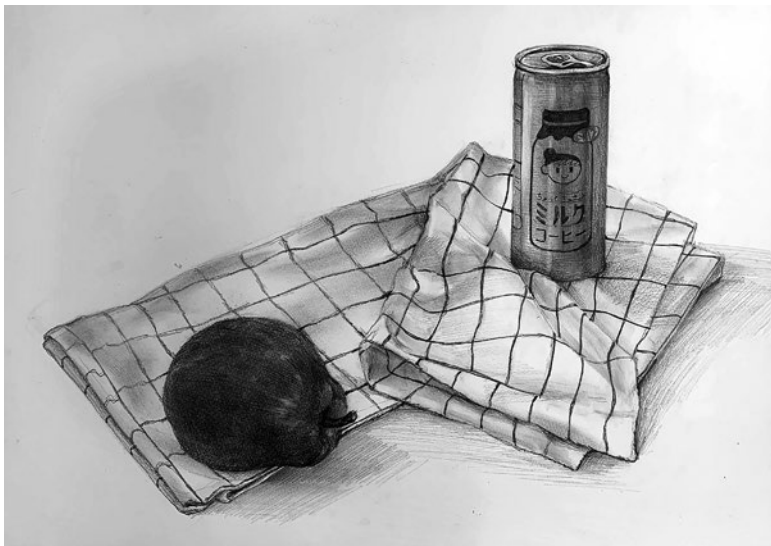
モチーフ例

外国人留学生入学試験Ⅰ期

- ・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード
- ・時間：120分
- ・問題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフ全てを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

- [モチーフ]
- 洋梨
 - 缶飲料
 - 布

- [条件]
- 画用ボードは横位置で使用してください。
 - モチーフa、b、cは開封、切断、分解をせずに使用してください。
 - モチーフa、b、cは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
 - 下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



鉛筆デッサン作例



モチーフ例

外国人留学生入学試験Ⅱ期

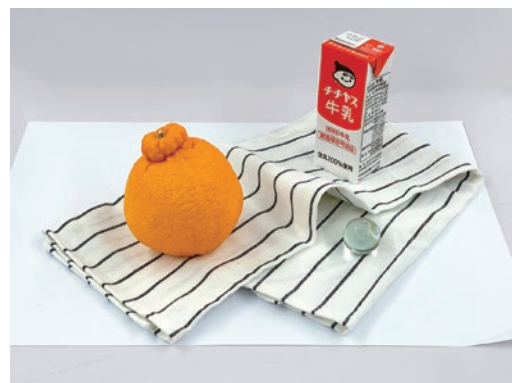
- ・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード
- ・時間：120分
- ・問題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフ全てを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

- [モチーフ]
- デコボン
 - 紙パック飲料
 - 布
 - ガラス球

- [条件]
- 画用ボードは横位置で使用してください。
 - モチーフa、b、c、dは切断、分解をせずに使用してください。
 - モチーフa、b、c、dは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
 - モチーフを固定するために、ねり消しゴムを使用しても構いません。
 - 下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



鉛筆デッサン作例



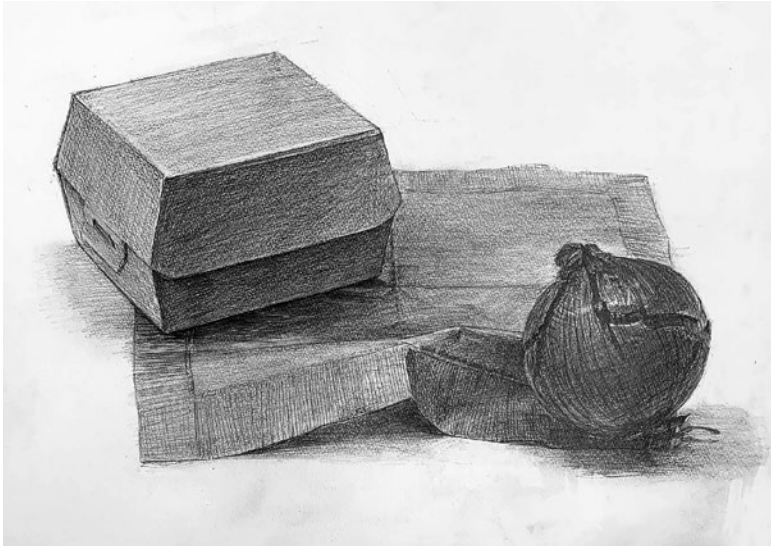
モチーフ例

学校推薦型選抜試験 特待生選抜

- ・実技試験：鉛筆デッサン B3画用ボード
- ・時 間：120分
- ・問 題：下敷き用白紙を机上に置き、その上に以下のモチーフを配置し、下記の条件に従って鉛筆デッサンをしてください。

- [モチーフ]
- a.紫たまねぎ
 - b.箱
 - C.ペーパーナブキン

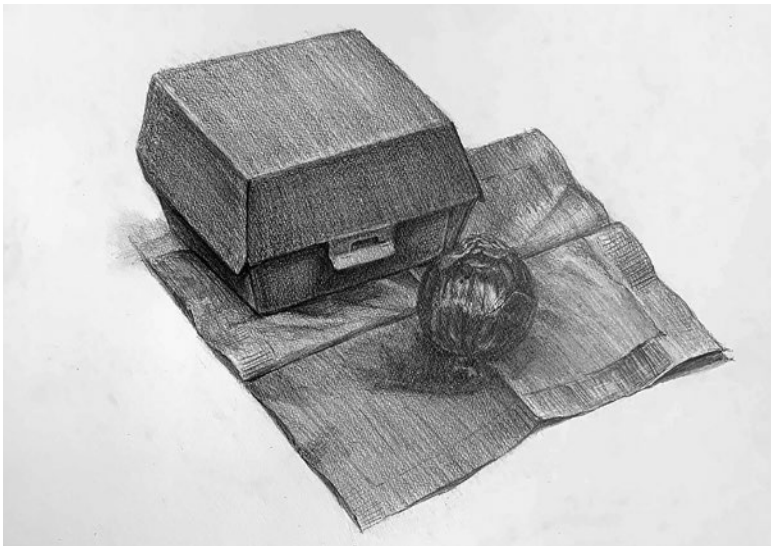
- [条件]
- ①画用ボードは横位置で使用してください。
 - ②モチーフa、b、cは切断、分解せずに使用してください。
 - ③モチーフa、b、cは下敷き用白紙からはみ出して配置しても構いません。
 - ④下敷き用白紙は陰影を見やすくするためのものであり、モチーフとして描く必要はありません。



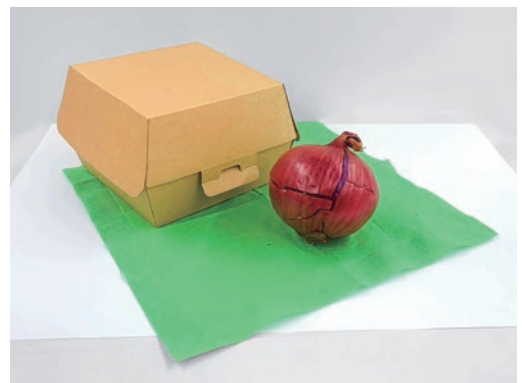
鉛筆デッサン作例



モチーフ例



鉛筆デッサン作例



モチーフ例

【1】対話文を読んで、問いに答えなさい。

問1 次の発話に対する受け答えとして最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- What does Thai food taste like?
 - It's famous for its rich culture.
 - I like the jokes of the locals.
 - It tastes spicy.
 - I ate a full course meal.
- You don't like sweet drinks, do you?
 - Yes. I never drink unsweetened drinks.
 - Yes. You drink it without sugar.
 - No. I prefer drinking tea without sugar.
 - No. You can drink sweet drinks.
- How can we get to Yokohama Red Brick Warehouse?
 - Yes. Go on discussing it.
 - No. This is the wrong way to do it.
 - This is a floor map of the warehouse.
 - Take the Minato Mirai Line.

問2 次の対話文において、()に入る最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Mother: Did you remember (1) pack your lunch for school today?
 Son: Yes. But I think I (2) my water bottle.
 Mother: Well, buy some tea from a vending machine (3).
 Son: OK, Mom. (4) be more careful next time.

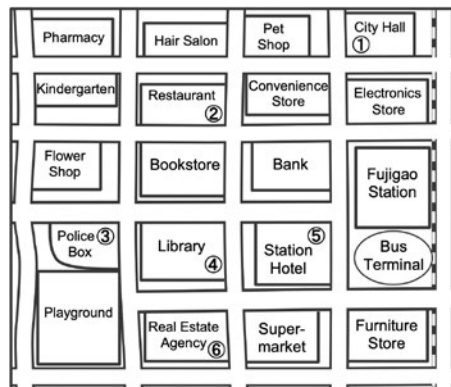
- ① on ② in ③ to ④ with
- ① borrowed ② provided ③ appeared ④ forgot
- ① further ② fairly ③ later ④ lately
- ① It'll ② I'll ③ You'll ④ They'll

【2】問いに答えなさい。

問1 次の英文の指示に従って、50～80語程度の英語で書きなさい。

There are various types of smartphone cases available, such as clear cases, leather cases, extra-strong cases, wallet cases, and custom-designed cases. Give an example of a smartphone case you use or would like to use in your daily life. Explain its characteristics (design, color, material, functionality, etc.). What do you particularly like about your choice?

問2 次の会話によると、話し手たちは現在どこにいることになるか。地図内に示された①～⑥の中からそれぞれ一つ選び、その番号を答えなさい。



- Man: Excuse me, could you tell me the way to City Hall, please?
 Officer: Yes, sir. Go straight down this street two blocks. Then you'll see the station. Turn left at the T-junction and go two more blocks. You'll see it on the right.
 Man: Thank you.
- Guest: I seem to have misplaced my phone's charging cable. Is there a place where I can buy one close by?
 Concierge: Yes. There's a good electronics store nearby that has various types of charging cables.
 Guest: What a relief! Could you point me in the right direction?
 Concierge: Sure. If you head out the front entrance and go straight one block, you'll see the store on your right.
- Man: I'm looking for an apartment with a nice balcony where I can relax.
 Agent: We have some units with spacious balconies that offer great views of the city.
 Man: That sounds great. Can I check one out?
 Agent: Certainly. Here's a list of available units. If you'd like, I can show you around.

【3】問いに答えなさい。

問1 次の日本語の意味と合うように、英文の()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- その会議に出席できるかどうかを私たちにお知らせください。
 Please let us know () you will be able to attend the meeting.
 ① what ② which ③ or ④ if
- 指定された検査項目をすべて調べる時間は残されていなかった。
 There was no time () to check all the specified inspection items.
 ① left ② laid ③ rested ④ resolved

問2 次の英文の()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Ted () have come to see her yesterday.
 ① going to ② went to ③ ought to ④ used to
- Most of the students had () the Capitol building before.
 ① ever not seen ② never seen
 ③ neither seen ④ no seen

問3 次の英文について、それぞれ①～⑤の語を正しく並べかえて空所を補い、文を完成させなさい。そしてAとBに入る語の番号を、それぞれ選んで答えなさい。

- We hope () (A) () (B) () of the opportunity.
 ① take ② you ③ advantage ④ will ⑤ that
- The film () (A) () work of (B) () science fiction.
 ① than ② suspense ③ was ④ more ⑤ a

問4 次の英文について、誤りのある箇所をそれぞれ下線部①～③の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- I saw the clerk cleaner the front of the store early in the morning.
① ② ③
- He had to prepare the meeting materials in the next morning.
① ② ③
- My family was so poor that my mother worked two jobs while raised our children.
① ② ③

問5 次の英文の下線部の誤りを正しく直す場合、それぞれ①～④のどれが良いか。適切なもの一つを選び、その番号を答えなさい。

- My scheduled flight had already cancel due to bad weather.
① canceled ② been canceled
③ had canceled ④ had been canceled
- While one students were absent due to food poisoning, some came to school in good spirits.
① only ② another ③ each ④ most
- He moved to Yokohama, whom he studied art.
① which ② why ③ where ④ what

【4】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

※ こちらの内容については、著作権保護のため一部掲載を控えております。

(出典: John LaDue. "Japanese manga industry turns to AI in anti-piracy fight."
NHK WORLD-JAPAN. July 22, 2024.)
(出題の都合により、原文の一部を変更、翻案した)

問1 文中の下線部 (1) industry と同じ強勢型を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① discussion ② excitement ③ pioneer ④ character

問2 文中の下線部 (2) it would be even bigger if it weren't for online sites offering stolen versions of the comics. を日本語に訳しなさい。

問3 文中の下線部 (3) demand の“e”と同じ発音を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① recognize ② headache ③ exist ④ educate

問4 文中の (4) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① to ② by ③ on ④ at

問5 文中の (5) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① whoever ② whenever ③ however ④ whatever

問6 文中の下線部 (6) genuine の意味に最も近いものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① official ② vivid ③ fake ④ curious

問7 本文の内容に関する次の説明で、正しいものには○を、誤っているものには×を、それぞれ解答欄に書きなさい。

- Mantra 株式会社は、マンガの国際的な需要に応えるために大手出版社よりも早くマンガ本を世に出している。
- 多くの消費者は、AI がマンガ価格の引き下げに役立つことを期待している。
- 日本翻訳者協会の会長は、AI が作品固有の属性を適切に捉えて作業をできるのか疑いを持っている。

問8 本文の内容と一致する英文を完成させるために最も適切な表現はどれか。それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Mantra
 - is a large industry in Tokyo, which launched in 2020.
 - hopes that artificial intelligence will help save more patient lives.
 - has developed an AI system that enables multi-language translations of manga.
 - is racing with publishers to bring its comics to market faster.
- Hirai Yuki
 - has been working on cracking down on pirate ships.
 - says that the illicit sites aim at getting official versions in many languages.
 - hopes for a future where translators use new technology as a sort of co-pilot.
 - ideally believes translators would be able to create a man-machine interface.
- According to this article.
 - Mantra's engine can respond to accidents by releasing bubbles.
 - faster translations would help tackle comics piracy issues.
 - the majority of readers turn to pirated versions online.
 - many consumers expect the spread of piracy to lower the price of comics.

問9 筆者は、弁護士の前平佑希が日本のマンガの未来について語っている言葉を引用している。ここで前平が述べている“such an ecosystem — a win-win for all”とはどのようなものか。本文に基づき、“all”が指す4種類の関係者を含めて日本語で説明しなさい。

【1】対話文を読んで、問いに答えなさい。

問1 次の発話に対する受け答えとして最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Could you please be quiet for a while?
 - Yes. We are already full.
 - Of course. Sorry to disturb you.
 - No. You don't have to say it.
 - Sure. It's quite full for me.
- What's Father doing now?
 - Maybe he's too late to do that.
 - Absolutely! He'll do it well.
 - Yes. He'll go to the opening ceremony.
 - Perhaps he's taking a bath.

- Where did you buy that nice bag?
 - At a flea market.
 - On the left side of the box.
 - I brought them from London.
 - I don't care about the style.

問2 次の対話文において、()に入る最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Boy1: (1) you free this Sunday? I'm planning a small gathering (2) my house.
 Boy2: I think I can make it. What time does it (3) ?
 Boy1: Around 5 p.m. We're going to do *Nagashi Somen*.
 Boy2: (4) great! I'll bring some ingredients.

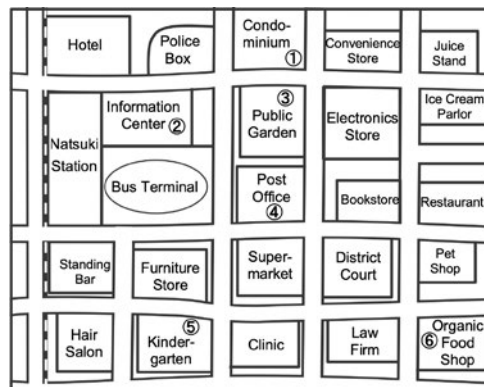
- ① Are ② Do ③ Will ④ Could
- ① over ② front ③ at ④ back
- ① start ② bring ③ hold ④ collect
- ① It ② What ③ Wonder ④ Sounds

【2】問いに答えなさい。

問1 次の英文の指示に従って、50～80語程度の英語で書きなさい。

Wallets come in different designs, from slim cardholders to larger ones with multiple compartments. They can be made of leather, fabric, or synthetic materials, and come in a variety of colors and styles. Give an example of a wallet you use or would like to use. Explain its characteristics (design, color, material, functionality, etc.). What do you particularly like about your choice?

問2 次の会話によると、話し手たちは現在どこにいることになるか。地図内に示された①～⑥の中からそれぞれ一つ選び、その番号を答えなさい。



- Woman: Excuse me. I lost my purse . . . maybe near the station. How can I find it?
 Receptionist: First you should report the loss. Go to the station office next door.
 Woman: Oh . . . Do I need to go through the gate?
 Receptionist: Tell the station staff. Then you can enter without paying.
- Visitor: Hello. Can I have 10 stamps for this size envelope, please?
 Staff: For standard size mail of 50 grams or less, is 110 yen. So, the total is 1100 yen.
 Visitor: OK. Here you are. By the way, where can I eat around here?
 Staff: There's a restaurant . . . and a museum cafe nearby. Let me show you the location of both on this map.
- Resident: Hi, I just moved in, and I don't have a microwave. Do you know where I can buy one?
 Manager: There's an electronics store nearby. They should have microwaves on the third floor.
 Resident: Oh, that's convenient! Can I walk there?
 Manager: Of course! Just cross the intersection, and it's right on the corner across from this building.

【3】問いに答えなさい。

問1 次の日本語の意味と合うように、英文の ()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 何ヶ月もの作業の後に、彼はついに庭を仕上げた。
 After months of working, he () finished the garden.
 ① gradually ② simply ③ finally ④ silently
- 彼女の家族の何名かは北海道に引っ越したとみられている。
 Some of her family members are believed () to Hokkaido.
 ① moving ② to move ③ be moving ④ to have moved

問2 次の英文の ()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- I wonder how I () the assignment by the deadline.
 ① finish ② was finishing
 ③ will finish ④ had to finish
- I () go fishing when I lived in the village, but I don't anymore.
 ① used to ② was used to
 ③ ought to ④ supposed to

問3 次の英文について、それぞれ①～⑤の語を正しく並べかえて空所を補い、文を完成させなさい。そしてAとBに入る語の番号を、それぞれ選んで答えなさい。

- The game () (A) () (B) () it rains tomorrow.
 ① held ② even ③ will ④ if ⑤ be
- This mall is () (A) () as (B) () in the neighboring prefecture.
 ① as ② mall ③ the ④ large ⑤ twice

問4 次の英文について、誤りのある箇所をそれぞれ下線部①～③の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. He ask me, "Which color do you want to use the most?"
① ask ② Which ③ most
2. Could you please take on your coat when entering the conference room?
① Could ② on ③ entering
3. She went on to explain the situation from detail.
① on ② to ③ from

問5 次の英文の下線部の誤りを正しく直す場合、それぞれ①～④のどれが良いか。適切なもの一つを選び、その番号を答えなさい。

1. It wasn't prize that they failed in their project.
① surprise ② surprising ③ surprised ④ surprisingly
2. I finished my report by 10:00 tomorrow.
① finish ② be finished
③ will have finished ④ will have been finished
3. I is no denying that he is very efficient.
① It ② There ③ That ④ What

【4】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

Museums are increasingly focusing on the development of original gift shop items that tie into their collections to boost (1) revenue and raise public interest.

"Artworks cannot be taken home, but (2) merchandise can," said Toshinobu Yasumura, a museum director. "If the merchandise becomes a topic of conversation, the museum's name recognition will increase, too." Yasumura serves (3) the director of the Hokusai-kan Museum in Obuse, Nagano Prefecture. There, the museum shop's sales equal about 70 percent of the museum's revenues from admission fees, making the shop a major source of revenue. Every year, the museum sells about 30 yuzen Hawaiian and button-down shirts based on Katsushika Hokusai's masterpiece, "Masculine Waves" for the ceiling of the Kanmachi festival float, which the ukiyo-e painter created in Obuse.

The Tokyo National Museum first opened its shop in April 1990. The museum now has three shops spread over 490 square meters, all run by an independent organization. These shops feature some of the largest selections of products of any museum in Japan, about 2,200 goods and 8,000 books. (4) Original products have been developed by taking advantage of the 120,000 or so items in the museum's collection, which includes 89 national treasures and 649 important cultural (5) properties.

Koji Onishi, a secretary-general of the museum, said, "Visitors can enjoy the memory of their visit to the museum for a long time by decorating their rooms with the tin featuring the national treasure or using it as a container for their belongings."

Natsumi Osawa, a writer and lover of "museum goods," said museum shops have increasingly generated revenue and served as public relations tools to increase visitor numbers through social media. "The word-of-mouth effect through social media is significant and if museums can provide information about attractive merchandise on social media, it can lower the hurdle for people who don't (6) visit museums," she said. "They might say, 'If I can buy this, I would like to go to the museum.'"

(出典：Satoru Kamibayashi, "Museum gift shops find success with unique souvenirs." *The Asahi Shimbun*, May 13, 2024.)

(出題の都合により、原文の一部を変更、割愛した)
朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。承認番号 25-0699

【語注】

admission fee 入館料 yuzen(=yuzen-dyed) 友禅(染)の "Masculine Waves" 男浪図
Kanmachi festival float 上町祭屋台 secretary-general 事務局長 tin 缶
public relations 広報活動、PR word-of-mouth 口コミ

問1 文中の下線部 (1) revenue と同じ強勢型を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① document ② opinion ③ guarantee ④ procedure

問2 文中の下線部 (2) merchandise の "ch" と同じ発音を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① machine ② schedule ③ anarchy ④ mischievous

問3 文中の (3) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① at ② on ③ as ④ to

問4 文中の下線部 (4) Original products have been developed by taking advantage of the 120,000 or so items in the museum's collection を日本語に訳しなさい。

問5 文中の下線部 (5) properties の単数形 "property" の意味に最も近いものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① land ② item ③ prestige ④ budget

問6 文中の (6) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① normally ② gradually ③ melancholy ④ decreasingly

問7 本文の内容に関する次の説明で、正しいものには○を、誤っているものには×を、それぞれ解答欄に書きなさい。

1. 北斎館では葛飾北斎の名作「男浪」を元にした友禅のハワイアンやボタンダウンのシャツを毎年およそ三十着売り上げている。
2. 東京国立博物館のミュージアムショップは、日本国内の他の美術館や博物館へも自館の商品を提供している。
3. 大澤夏美は、普段は美術館に来ない人々へのソーシャルメディアによる口コミ効果の大きさを指摘している。

問8 本文の内容と一致する英文を完成させるために最も適切な表現はどれか。それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. As for the Hokusai-kan Museum in Obuse,
 - ① visitors can purchase some of the exhibits and take them home.
 - ② the merchandise becomes an admission of the museum's name recognition.
 - ③ its museum shop's sales are equivalent to about 70% of museum admission revenue.
 - ④ its admission fees make the museum shop a major source of revenue.
2. The Tokyo National Museum
 - ① opened its second-hand museum shop in April 1990.
 - ② currently operates three stores on a 490-square-meter site.
 - ③ runs all three stores by themselves.
 - ④ boasts the largest products of any museum in Japan.
3. According to Natsumi Osawa,
 - ① museum shops make money through social communication gifts.
 - ② museum shops function as a means of public relations to increase visitor numbers.
 - ③ museums must provide attractive product information on traditional media.
 - ④ museums can lower their handles for people who do not visit museums.

問9 美術館・博物館が、独自の贈り物用商品を開発する目的を、本文の記述に基づき日本語で2点挙げなさい。

問10 大西浩二は、来訪者が購入品を通して来館の思い出を楽しむことができると述べている。その際の具体的な購入品の使い方として、大西が言及していることを本文の記述に基づき日本語で2点挙げなさい。

【1】対話文を読んで、問いに答えなさい。

問1 次の発話に対する受け答えとして最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- Have you ever been to the Yokohama English Garden?
① Yes, it is. I know it well. ② No, I like Japanese curtains so much.
③ I visited there last fall. ④ Maybe I should have been a gardener.
- Do you want some coffee?
① Oh, yes. I'll go some day. ② Oh, no. We love a tea ceremony.
③ Of course I'm doing it. ④ Sure. I'd like that.
- How long did you wait there?
① For about two hours. ② It's exactly five kilograms.
③ Twelve dollars. ④ I need a dozen of them.

問2 次の対話文において、()に入る最も適切な表現を、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

Customer: I'd (1) to exchange this blouse. It's a bit too small for me.
Clerk: No problem. Do you have the receipt (2) you?
Customer: Yes, here it is. Can I get a larger size (3) ?
Clerk: Sure, I'll check (4) we have it in stock.

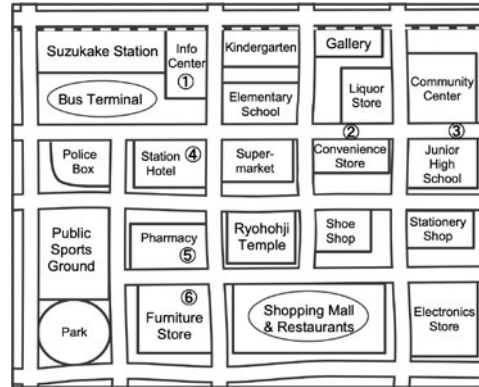
- ① want ② like ③ help ④ use
- ① with ② within ③ of ④ off
- ① internal ② inherit ③ infinite ④ instead
- ① what ② at ③ if ④ however

【2】問いに答えなさい。

問1 次の英文の指示に従って、50～80語程度の英語で書きなさい。

Umbrellas come in many different designs, such as foldable umbrellas, large umbrellas, automatic umbrellas, or even transparent ones. Some are decorated with patterns or bright colors, while others are plain. Give an example of an umbrella you use or would like to use. Explain its characteristics (design, color, material, functionality, etc.). What do you particularly like about your choice?

問2 次の会話によると、話し手たちは現在どこにいることになるか。地図内に示された①～⑥の中からそれぞれ一つ選び、その番号を答えなさい。



- Staff: Hi, how can I help you?
Old man: Here's my prescription. Could you fill it for me, please?
Staff: Sure. Please take a seat and wait for a while.
- Guest: Do you have any half-day bus tours around the town center?
Concierge: Today there's a bus tour of old temples, a mall and a gallery.
Guest: That sounds nice. Can I still join the tour?
Concierge: Certainly. The bus starts from the bus terminal at the station and leaves from the front of this hotel at 1:05 p.m.
- Man: Excuse me. I want a brush pen. Do you know where I can buy one near here.
Student: A *fude-pen*? You can buy one at the stationery shop near here. Turn right at the intersection there and go one block. You'll see it on the left. But you may be able to find one cheaper in this convenience store.
Man: Thank you very much.

【3】問いに答えなさい。

問1 次の日本語の意味と合うように、英文の()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- 人混みを避けるために、私たちは早めにスーパーに行きました。
We went to the supermarket early so () avoid the crowds.
① as to ② enough to ③ order to ④ going to
- 午後7時以降、生徒が校舎内に留まることは禁止されている。
() students are allowed to remain in the school building after 7 p.m.
① Any ② Anyone ③ No ④ Nobody

問2 次の英文の()に入る最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- The artist created his works in () own way.
① him ② his ③ them ④ theirs
- It's high time the children () to bed.
① goes ② gone ③ went ④ will go

問3 次の英文について、それぞれ①～⑤の語を正しく並べかえて空所を補い、文を完成させなさい。そしてAとBに入る語の番号を、それぞれ選んで答えなさい。

- We () (A) () (B) () had been through.
① what ② he ③ understand ④ not ⑤ did
- The room is one of () (A) () (B) () stayed in.
① ever ② nicest ③ I've ④ rooms ⑤ the

問4 次の英文について、誤りのある箇所をそれぞれ下線部①～③の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. I saw a little girl surrounding by dogs.
① saw ② surrounding ③ by
2. Never have I see such a beautiful park.
① Never ② see ③ such
3. His father's health broke off from overwork.
① father's ② broke off ③ from

問5 次の英文の下線部の誤りを正しく直す場合、それぞれ①～④のどれが良いか。適切なもの一つを選び、その番号を答えなさい。

1. The last train leave when I arrived at the station.
① leaves ② leaving ③ has left ④ had left
2. She talks as if she known the secret.
① know ② knew ③ was known ④ have known
3. I respect your decision why you choose.
① which ② how ③ whichever ④ what

【4】 次の英文を読み、問いに答えなさい。

Mizuhiki is a type of (1) decorative knot, often (2) shaped like cranes, turtles, pine trees, bamboos and plums. They are made by knotting thin cords of Japanese *washi* paper and other materials and used to seal gifts given at ceremonies, such as weddings and (3) funerals.

Jiyukajin Mizuhiki Museum opened in April 2023 with the (4) intention of showcasing different aspects of the craft. (5) On entering, visitors are greeted by a folding screen made of *mizuhiki* and a curtain-like decoration adorned with countless *Awaji-musubi*, which is a type of knotting style. Further inside, an entire area is dedicated (6) displaying various kinds of *mizuhiki*, which is also the name given to the paper strings used in the knots.

Koji Hirose, the president of Jiyukajin, said, "Our six *mizuhiki* artists have worked on a variety of pieces, such as accessories and interior decorations that match the atmosphere in the room, and color requests have also increased [from our visitors]."

Yuriko Hirose, *mizuhiki* artist and sister of the museum's president, played a pivotal role in the initial creating drive of the works. Yuriko became a fully fledged *mizuhiki* maker after she worked as an assistant at a *mizuhiki* exhibition held in New Zealand in 1999, and was inspired by the visitors' reactions. Her career began with creating smaller items, such as accessories and phone straps. Since 2015, she has worked on decorating Japanese-style inns, or *ryokan*, in Ishikawa Prefecture and stores in the Higashi-chaya district, one of the popular tourist spots in Kanazawa. This has raised her profile.

As *mizuhiki* is a handmade craft, it can come with a hefty price tag. However, since May 2023, six kinds of everyday items, including hair ties and ear cuffs, have been available. Yuriko said, "I'm sure that young people have become interested [in *mizuhiki*] because Instagrammable pictures went viral. I want it to become something for daily life, not only for special occasions."

(出典：Hanami Wakamatsu, "Kanazawa Museum Dazzles Visitors with Varieties of Mizuhiki Works; 200 Colorful Light Shades on Display." *The Japan News*, August 5, 2024.)
(出題の都合により、原文の一部を変更、割愛した)

【語注】

knot 結び目、結ぶ crane 鶴 pine 松 plum (=Japanese plum) 梅
folding screen 屏風 pivotal role 中心的役割 drive 推進、努力
fully fledged 一人前の raise a profile 注目度を高める hefty price 高額の
ear cuff イヤーカフ (ピアスホールを必要としない耳に付けるC型の装飾品)
Instagrammable インスタ映える go viral (インターネットなどで情報が)急速に伝播する

問1 文中の (1) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① tradition ② traditional ③ philosophy ④ philosophical

問2 文中の下線部 (2) shaped の "a" と同じ発音を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① shabby ② shallow ③ vapor ④ collapse

問3 文中の下線部 (3) funerals の原形 "funeral" と同じ強勢型を持つ語を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① foundation ② familiar ③ evidence ④ enormous

問4 文中の下線部 (4) intention の意味に最も近いものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① purpose ② despair ③ emotion ④ conscience

問5 文中の下線部 (5) On entering, visitors are greeted by a folding screen made of *mizuhiki* and a curtain-like decoration adorned with countless *Awaji-musubi* を日本語に訳しなさい。

問6 文中の (6) に入る適切な語を次の①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

- ① at ② of ③ on ④ to

問7 本文の内容に関する次の説明で、正しいものには○を、誤っているものには×を、それぞれ解答欄に書きなさい。

1. 6人の水引作家は、様々な作品を手がける中で、和紙の色を深く探究してきた。
2. 廣瀬由利子は、ニュージーランドで開催された水引の展覧会における来場者の反応に刺激を受けた。
3. 水引は手作りの工芸品であるため、高価な価格がつく可能性もある。

問8 本文の内容と一致する英文を完成させるために最も適切な表現はどれか。それぞれ①～④の中から一つ選び、その番号を答えなさい。

1. *Mizuhiki*
 - ① is a kind of decorative three-dimensional sculpture, shaped like animals and plants.
 - ② is a deceiving knot tied in the form of a crane, turtle, pine tree, etc.
 - ③ is composed of thin strings of Japanese *washi* paper and other materials.
 - ④ is used to transport gifts given at ceremonies such as weddings and funerals.
2. As for Jiyukajin Mizuhiki Museum,
 - ① it was pre-opened in April 2023.
 - ② it aims to exhibit and introduce various aspects of the craft.
 - ③ the whole area displays similar types of *mizuhiki*.
 - ④ it is also the name given to the paper strings used in the knots.

3. Yuriko Hirose
 - ① is a *mizuhiki* artist and sister of the museum's client.
 - ② played a supporting role in the early creative process of the works.
 - ③ returned from New Zealand in 1999 and became a worker at a *mizuhiki* production company.
 - ④ has worked on the decoration of inns in Ishikawa Prefecture since 2015.

問9 廣瀬香治は6人の水引作家が作る作品の例として何を挙げているか。彼の発言に基づき、なるべく詳しく日本語で書きなさい。

問10 廣瀬由利子が水引について望んでいることを、本文に基づき日本語で書きなさい。

問8 傍線部(1)「先人が体で学んで得た大切な習慣」とはどのようなものか。具体的に書きなさい。

問9 ①異文化接触において生じる問題とその克服について、この文章はどのように考えているか。まとめなさい。②また、現代日本社会の多文化共生において生じている問題とその克服について、あなた自身はどのように考えるか。理由とともに述べなさい。

第二問

オーバーツーリズム(過剰観光)に関する、次の①②③の文章を読んで、以下の設問(問1~問7)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

① 富士河口湖町にあるコンビニ周辺では、店舗の上に富士山が乗ったような写真が撮影できるとSNSで話題になったことから、多くの外国人観光客などが訪れています。しかし、観光客が撮影のために、交通量の多い道路を横断したり、私有地に無断で入ったりする行為などがあつたと絶えないことから、町は先月30日から店舗周辺の歩道に沿って富士山を見えなくする黒い幕を設置する工事を進めていました。

21日は、午前8時ごろから黒い幕を張る工事が行われ、作業員たちは支柱に通した鉄製のワイヤーに長さ20メートル、高さ2.5メートルの幕を固定していました。そして午前11時ごろ、幕の設置が終わり、歩道からは景色をはっきりと見ることができなくなりました。

一方、コンビニの駐車場では、「車道に飛び出さないでください」と英語で書かれた表示を路面に設置する作業が行われていました。近くで店を営む女性は「景観が損なわれてしまうので幕を設置しなければいけない状況になったのは残念だ。観光で成り立っている町なので、マナーを守ってもらいながら多くの人に来てほしいです」と話していました。

黒い幕の設置工事を終えたことを受けて、山梨県富士河口湖町の都市整備課は「観光客の安全や近隣住民の生活を守り、事故やトラブルのない安全で安心な観光地として多くの観光客を迎えるために必要な措置になります。ご理解とご協力をお願いします」とコメントしています。

幕が設置された場所の周辺を訪れたシンガポールの男性は、「SNSでこの場所を知りました。とても有名です」とスマートフォンで画像を見せながら話していました。スコットランドから訪れた男性は「幕を設置しなければならぬのは残念ですが、地元の人たちに不快な思いをさせているなら、望みを受け入れるべきだと思います」と話していました。

また、ロシアから訪れた男性は「地域に住む人たちが安心できたり、心地よく過ごせたりすることは観光より大事だと思います」と話していました。

② コロナ禍が明け、海外からのお客さまも戻ってきました。白川郷のある白川村は人口1500人弱。そこに年200万人近くが訪れます。言葉や文化の壁のせいか、マナーを守らず、常識では考えられないような行動を取る方もいらつしやる。公開している合掌造り家屋の中で、仏壇に子どもが上

がつて親が写真を撮る。いろいろに足を突っ込む。外にはたばこの吸い殻が結構落ちていて。合掌家屋は特に火に弱いので、陰で吸われると恐怖です。集落は冬、きれいな新雪で絵になりますが、雪の中を走り回って、家の裏手にまで入り込んでしまう。雪の下には水路や池が隠れていて、危ない場所も多いんです。春に雪が解けると、ポイ捨てされたゴミが顔を出します。進入禁止や禁煙を伝える看板にはビクトグラム(絵文字)を入れて呼びかけます。

1995年の世界遺産登録後、観光で集落に入り込む車が急増しました。車が入ってくる、停める場所、空き地が必要になる。その駐車場に使う空き地をつくるには田畑をつぶすことになる。D合掌家屋は農山村の景観があつてこそ世界遺産に認められたわけなんです。E周りの田畑も守る必要があります。

F観光車両の集落への乗り入れ規制を10年前から始めました。車が入つてこない、集落内の駐車場は営業できなくなる。いろんな事情から必要なDのお金を駐車場で稼ごうとします。駐車場のある店は売り上げに影響も出ます。つらいよなと互いに分かるんです。

それでも話し合いを重ね、一軒一軒回ってお願いし、大寄り合いで規制を決めました。駐車場が増えれば、存続が危ぶまれる「危機遺産」にもなりかねない。先祖さまや先輩方が努力して今につないできた景観を子や孫に胸を張って渡そう。そうした住民の総意こそがこの決断をさせたのです。

コロナ禍でお客さまのありがたさが身にしみました。「よくここまで合掌を守つてこられたね」との言葉は私たちが誇りにつなげます。最近では海外のお客さまがレンタカーで来て空き地に無断駐車をしたり、無許可の白タク行為をしている車が交通の妨げになったりもしています。これからは、集落に入る前に、どうやってこの合掌が維持されてきたのかや、守つてほしいマナーを伝えられる場所づくりや取り組みを充実させていけたらと思います。

③ オーバーツーリズムについてメディアは、混雑やマナー違反の問題を伝えます。私が住む京都市なら、市バスの混雑、清水寺周辺の渋滞、観光客による舞妓パパラッチ。しかし、それは表層に過ぎず本質的な問題は、街の良さを生み出してきた構造が変質してしまつてます。コロナ禍前から宿泊施設はオーバートゥリズム状態でした。観光需要の急速な高まりに従つて街中宿泊施設が次々と建設され、そこにユニークな小商いや事業所、家族向けの住宅が立地することは難しくなつていきました。

宿泊施設の建設パルによって旧市街の地価は高騰しました。すると何が起るか。現に住んでいる人はともかくとして、本当はそこに住みたいと思つていた次の世代の人が入つていけなくなり、市民が住めない街になつてしまつてます。もともと京都の街中には染め屋さん、着物問屋があり、職人さんが住んでいました。大家さんも近所において、皆がつながつていました。そんな街のあり方が観光によって急速に変わる。いったん壊れてしまつと取り戻すのは難しくなります。

京都に限らず魅力的な観光都市とは、住民の日常生活と観光領域が接している、または重なつているところです。テーマパーク化し、観光客しかいない街は楽しくないでしょう。混んでいる上に楽しくないと感じた人はリピーターにはなりません。

オーバーツーリズムの処方箋を考える際、基本とすべきは、観光で得た利益を社会に還元するとう発想です。観光があることで地域の生活水準が上がる。そういう循環をつくる必要がある。欧州の観光都市では、そういった考え方に基ついて官民連携の組織が活動しています。

短期的な対症療法の一つは観光客の分散化。最近では事前予約制にするところが増えました。中長期的には、宿泊施設を質と量の両面でコントロールする政策です。例えば、スペインのパルセロナでは、宿泊施設の新設を認めない区域を定めています。

重要なのは調和つまりハーモニーです。オーケストラでは、異なる音が響き合つ

て美しい音楽が生まれます。京都では不協和音が鳴り、行政の対策は、その音量を下げるだけ。京都の場合、製造業も強く、観光のみで食べているわけではありません。抑制的な観光政策も含め、できることは多いはずだ。

① NHK NEWS WEB 2024年5月21日記事より抜粋
②・③ 東京新聞2024年7月10日より

問1 傍線部(A)「車道に飛び出さないでください」と英語で書かれた表示は、なぜ、どのような目的で設置されたのか。簡潔に説明しなさい。

問2 傍線部(B)「画像」はどのような画像か。簡潔に説明しなさい。

問3 傍線部(C)「られ」と文法的に同じものを、次の選択肢から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 雨に降られて、全身びしょ濡れになった。
2 犯行の現場を、近所の住人に見られてしまった。
3 校長先生は、今年度いっぱい辞められるそうだ。
4 なかなか全部は覚えられない。
5 戦乱の行く末が察じられる。

問4 D・E・Fにあてはまる言葉を、それぞれ次の選択肢から一つずつ選び、番号で答えなさい。

- 1 いわば 2 さらに 3 すると 4 そこで
5 だから 6 たとえ 7 ちなみに 8 つまり
9 でも 10 ところで 11 なぜなら 12 ます
13 または 14 まるで 15 もし

問5 傍線部(G)「通年で」(H)「当座の」の意味として最も適切なものを、それぞれ次の選択肢から一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (G)「通年で」 1 一年中 2 一年おきに 3 年をまたいで 4 年限を決めて
(H)「当座の」 1 将来のための 2 さしあつての 3 まとまつた 4 自由に使える

問6 傍線部(1)「街の良さを生み出してきた構造が変質してしまつ」とはどういうことか。本文に即して説明しなさい。

問7 ③の文章には「オーバーツーリズム」の比喩が二つある。一つは傍線部(J)「不協和音」である。もう一つの比喩は何か。本文中の表現を指摘しつつ、説明しなさい。

第一問

次の文章を読んで、以下の設問(問1～問9)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

ロンジーは筒状の腰巻である。[註1]ビルマの男はいつでも下腹あたりで軽く結び留める。バンドや紐を使う者は皆無で、ずり落ちそうになるとそのつど巻き直される。肉体労働中は面倒なことおびただしい。迂回路敷設支援において西限はロンジーを巻き直す労働者の姿を百回ほど見るようになった。

敷設支援は一週間の泊まり込みだった。その二日目の朝、連絡要員として走り回っている吉岡上等兵が思いがけず駆けてきた。

「所長殿がお呼びです。先ほどカージー部部長が飯場を訪ねてきました」

作業道は昨日つけられた。下草を刈り終えた退避所構築現場は木立の伐採にかかったところだった。「作業を続けていこう」と言い置いて西限は現場を離れた。時間的に考えれば、カージー部部長は空の暗いうちに家を出たのだろう。山の八つの部落实を代表する、いわば部長である。視察なのだった。

「ご用命により参りました」

飯場は対空監視哨が置かれた丘の裾に設けられていた。急造宿舎と大天幕の他は何ひとつ手がつけられていない森である。「苦勞」と答礼する所長の傍らで、カージー部部長は妙にほがらかな顔をしていた。

忙しいところ悪いがご案内しあげよとの命令が下された。部隊間の調整は毎日のごとで所長も暇ではない。渡辺曹長をうながすと即座に隣の大天幕へ向かった。その後ろ姿をカージー部部長は表情を変えぬまま見送った。

「みなさん忙しいそうですね」

「忙しい現場だから出張所も駆り出されたのだ」

「お察しします。ですが西限マスター、わたしにも責務があります。ご迷惑かとは思いますがよろしくお願いします」

「別に迷惑がっているわけではない。さあ行こう」

迂回路敷設支援に出ている山の労働者は二十二名だった。これまでにない大人数である。泊まり込みとなれば募勞の苦勞もひとしおで、出張所は倍額の日当と充分な休息を保証し、体調不良者や用件の生じた者はいつでも帰宅できる旨も確約し、かつ随意的視察も認めねばならなかった。

空襲ヒガイを受けたことのない森であるのが唯一の救いだらう。さかんな鳥のさえずりは山を思わせるほどである。

作業道を進んだ先に労働者たちを見つけてカージー部部長はさつそく声をかけた。調子はどうか。「昨夜はよく眠れたか」「疲れは残っていないか」といった内容だった。責務という言葉は決して大げさではない。労働者ひとりひとりの顔色がしっかりと確認もされていた。気配を強いてたどるなら、連隊を顧問する佐官のそれである。最年長の労働者を捕まえるさらに細かい質問を投げかけた。

「昨日の作業はなんだった」

「草刈りと飯場周辺の防空壕掘りでした」

「食事の内容は」

「唐辛子の利いた鶏肉と、粘りけのある米と、兵隊さんがよく飲む汁でした」

「昼寝はしっかり取ったかね」

「取りました」

「水はちゃんと浴びたかね」

「日暮れ前に川まで引率されました」

「何か困ったことはないかね」

「胃が少しもたれています」

ビルマ人の食事は一日二度、それもおおむね質素である。「日に三食はさすがに多すぎます」と続けられた言葉に、カージー部部長は生真面目な顔を返した。「多かるうと絶対に残してはならない。夜明けから日暮れまで力仕事が続くのだからね」

(略)数日後、空襲の救援に労働者たちが駆り出されているところへ、カージー部部長がやって来た。

「疲れていない兵隊などいない。」

輻重兵に担架をあずけた兵隊のひとりが唐突にへたり込んだ。トラックの荷台にかけようとした手があえなく空を切り、街道上に両膝をつき、兵隊はそのまま立ち上がれなくなった。本人は早くから体調不良に気づいていたはずである。班長に怒鳴られたくない一心で自分を叱咤していたのである。仲間を支えられ、やがて林の木陰に寝かされた。

「あんなに疲れていては病死どころか斃死の恐れすらある。違いますか、西限マスター」

「疲れない程度に。」

ビルマにおける労働の鉄則と言っているのだから、蚊はどこにでもいる。日本兵の体にもマラリア原虫が入り込んでいる。予防策を講じていても発病と死を防ぎきることができなかった。

「日本の兵隊さんの体力と気力には敬服します。戦争というものが一か月や二か月で終わるものなら日本軍は間違いなく世界一強いでしょう。ですが、ビルマでの戦いが始まってもう二年になろうとしている。その間にどれくらい兵隊さんが病死したでしょう。辛抱を美德と考へ、休むことを罪悪のように考へ、そうして任務を最後まで働いてしまふ。こればかり思かひいことはありません」

「任務をまっとうしたければ、そして戦争に勝ちたければ、日本軍も昼寝の習慣を持つべきである。むしろビルマ人に染まるべきである。部部長はそう言っているのだった。」

「なんでしたら兵隊さんもロンジーをはいてはいかがですか」

ロンジーほど簡素な衣服もなかなかあるまい。それをもって手間を惜しむ国民性の象徴と指摘する向きは一面の事実しか見ていない。通気性を確保しながら蚊に刺されにくいという意味ではまったく完成されている。日本兵が悩まされる下半身のヒガイ病ともビルマ人は無縁だった。

さらに重要な事実がある。

肉体労働に向かふどころか、ロンジーは満足な駆け足すら許さない。つまりは急激な体力シヨウモウを許さない。バンドの類を通すための施しがなされないのも、そこに理由があるのではなからうか。運動で結び目がユルむたびにビルマ人は一息入れているのである。

「西限マスター、物事は長い目で見るべきです。あなたの人生は長いし、戦争の先も長いでしょう。これが本番という噂もよく聞かれます」

「そうしたこと口にしてはならない。承伏はできないだろうが日本軍の実状などあなたは他人事として見ていれたいのだ」

負傷者を積んだトラックが発進すると弾痕の埋め戻しに動く人々ががにわかに増えた。問答などしている時間管理はなかった。

「あずかた労働者の健康管理については俺の責任だ。昼寝を取り上げたことは詫びる。だがな部部長、労働者を兵隊に仕立てようになすのは間違いだ。たとえ労働者が我々に染まるようなことがあってもちゃんと部落实には帰す。全員を元気なまま帰す。だから余計なことは吹聴して回るな」

「吹聴などしません。山の人々の心の安定はわたしの仕事ですから」

先ほど倒れた兵隊には起きあがる兆しがなかった。懸命に風を送っていた仲間たちは、カージー部部長が乗ってきた牛車に目を留めると御者に声をかけた。

乗せてあげなさいとカージー部部長は迷うことなく命じた。西限の通訳を経て兵隊は荷台に横たえられた。

「ささやかながらも救護に手をかけるわけですから出てきた甲斐はありました。ですが西限マスター、あなたや出張所のみなさんが乗った担架を運ぶようなことはできるならしたくありません」

怠惰に見えるビルマ人の暮らしは、疫病のはびこる地における知集の大成である。先人が体で学んで得た大切な習慣である。西限の顔に覚悟も見たのか「くれぐれも体には気をつけてください」とカージー部部長は牛車に乗り込んだ。(古処誠「ビルマに見た夢」より)

(註1) 東南アジアの地域の名。現在のミャンマー。熱帯に位置し、蚊の媒介するマラリアなどの感染症がある。また、この地域の多数民族の名でもある。

問1 傍線部(ア)～(イ)について、カタカナは漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

- (ア) 参りました (イ) 裾 (ウ) 設けられて (エ) ヒガイ (オ) ヒフ (カ) ショウモウ (キ) ユル(む) (ク) 吹聴 (ケ) 兆(し) (コ) カ(せる)

問2 傍線部(ア)「面倒なことおびただしい」の意味として最も適切なものを、次の選択肢から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 面倒ではないはずがない 2 面倒だがしかたない 3 ひどく面倒である 4 多くは面倒である

問3 傍線部(ア)「西限」の日本軍における、①上位者・②下位者をそれぞれ、本文から抜き出して書きなさい。

問4 傍線部(ア)「責務」の内容を簡潔に説明しなさい。

問5 傍線部(ア)「募勞」という言葉の意味を、推測して書きなさい。

問6 傍線部(ア)「随意の」・(イ)「あえなく」・(ウ)「にわかに」の意味として最も適切なものを、次の選択肢からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (ア) 随意的 1 定期的な 2 義務的な 3 突然の 4 思うままの

- (イ) あえなく 1 あいにく 2 まもなく 3 むなしく 4 やむなく

- (ウ) にわかに 1 急に 2 徐々に 3 一時的に 4 予想外に

問7 傍線部(ア)「それをもって手間を惜しむ国民性の象徴と指摘する向き」は、日本人がビルマ人をどのように捉えていることを表すか。端的に示す漢字二字の言葉を、本文中から抜き出して答えなさい。

「習っていない」からなのか、「習ったけれどまだできない」からなのか、日本語での「指示がわからない」からなのか、判断しがたい。

三、他の子どもたちとの関係が、うまく作れていないように見える。

四、迎えに来る母親も日本語ができないので、「今日どんなことをした、どうだった」というやりとりができない。これでは母親も不安ではなからうか。

五、その子は、一時、お昼ごはんが食べられなくなっていた。心配だ。

この幼稚園が、外国にルーツを持つ子どもを受け入れるのは初めてであり、近隣の関係する幼稚園にも、参照できる例はなかった。

何ができたというわけでもなかったが、私は、それからしばらくのあいだ、「はな」の幼稚園に通った。A国から来っていた留学生をアルバイトに雇い、連れて行って、先生の指示をA国の言語で「はな」に伝えてもらったり、「はな」の母親と先生とのあいだで、通訳してもらったりした。当時、幼稚園の関係者すべてが「はな」のために心をくゞき、「はな」のために時間を使い、様々な工夫をこらしていたことに、敬意を抱かずにはいられない。でも、それでも、それは「はな」にも彼女の母親にも、担当教諭にも、かなりのストレスがかかる日々だったのではないかと。たとえば「はな」は、当初、自分の名前を呼ばれても振り向きもしなかった。

反抗だの敵意だのといった話ではない。それまでの人生で「はな」は、違う名で呼ばれていたからだ。母親の再婚と、日本への引越越しにあたって、新しい父親が「日本人になるのだから」と、日本風の通称「はな」を登録させた。だから彼女自身はまだ、「はな」という音と自分自身とを、結びつけられないでいる。文字も同じだ。「はな」のロッカーや靴ばきには、「はな」がそれを自分のものだと判別できるよう、きりんのシールが貼られていた。

通ううちに、いくつか、見えてきたことがあった。「はな」は、園庭あそびのときは、「C」として、日本語の能力不足によって支障があることもあるが、「こっちはだよ」と言ってもらっても気づかない。状況は、おおむね見ることによって把握でき（ぐるぐる回される太い縄は、跳べばいい）、何らかのミス（順番を抜かす）をしたとしても、動きを通して修正（他の子に身体を動かされると、次は順番を守ることが、できる）。

一方で、目に見える周りの状況よりも、言語への依存度が高い教室活動は、ずつと難しいようだった。たとえば、外遊びを終えて教室に戻った子どもたちに対して、先生から「クレヨンを持って、椅子を出して、坐ってください」という指示がある。「はな」が先生に付き添って「クレヨンを持って」というところまでできたときには、他の子どもたちはとうに席についている。

全員が席についたあと、先生は「みんなおへそこっちむいてる」と問いかける。それは「ちゃんと私のほうを見ますか?」の意だ。ほとんどの子どもは、一斉に「はい」と手を挙げるが、「はな」は、突つ伏してしまふ。「おへそ」から始まる、先生と他の子どもたちとのやりとりの連鎖と学習に、「はな」はまったく参加できない。彼女がやりとりに加わることはいない。外を見たり、廊下のほうを見たり、「いないいないバア」をするかのように、頭をふたつたりしている。

「はな」が教室で、遅れながらも他の子の動きを追いかけけるには、一対一での助けが必要だった。折り紙でもお絵かきでも工作でも、何を描くべきなのかということや、はさみの使いかた、共有の道具の使いかた、片付けかた、そうしつ一つを、「はな」は日本語では理解することができない。必然的に先生はしよつちゅう「はな」に付き添うことになった。

いちど、教えてみたことがある。机についてはさみや紙、クレヨンをつかう作業のとき、十五分たらずのうちに「はな」をのぞく教室の他の子どもたちは、「せ

んせい」と三十二回も呼んだ。でも、「はな」が休んだ日は、たつた七回だった。ふだん「せんせい」は呼ばれる前から巡回し、手助けが必要そうな子には、何らかのサポートをする。けれど「はな」がいるとき、「せんせい」の手と目は、かなりの頻度で「はな」に集中してしまう。それは、おそらく、他の子どもにとつて快いものではない。なぜ「はな」が特別なのかということも、「せんせい」が大好きで、自分のことを見てほしい子どもたちが納得するのは難しい。子どもたちは「せんせい」と大声で呼びかけ続ける。「はなちゃんここにおいでよ」と誘ってくれる子がいる一方で、「はな」の近くに坐るのを好まない子どももいる。

ある日、ちいさな事件が起こった。帰り支度をして「みくちゃん」が、自分のノートがかばんに入っていない、と言いだしたのだ。先生に言われて、「みくちゃん」のまわりのロッカーを使っている子どもたちがかばんを確かめる。「りゅうだいくん」のかばんから、ノートが二冊見つかると、「りゅうだいくん」は「みくちゃん」にノートを返しながら、自分が間違えたわけじゃない、と主張した。横から他の子が、「はなちゃんじゃない?」と口をはさんだ。

「はなちゃんかも」

「ひらがなよめないし、はなちゃんがまちがえて、くれたかも」

数分後、外で幼稚園バスに乗るために列をつくる子どもたちの間で、「さつき、はなちゃんのみくちゃん、りゅうだいくん、りゅうだいくん、これこれこれこれこれ」と言つた子がいた。私の耳は、ひゅつ、と引きつけられる。

「またはなちゃん?」

「えーまた?」

「またはなちゃんだつて」

「いつも、はなちゃんのせい」

このころこの雨が降ってはいなかった。幼稚園バスは、強い日差しをなかに停まっていた。エアコンがつけてあるはずだが、付き添いの先生の額には汗がひかる。その日、私は、A国からの留学生を連れてきていた。彼女は、乗車する「はな」を見送ったあと、少し泣いた。

「はなちゃん可愛いです。見ていると時々つらいです」

この留学生は、自分がしたくつすることだから、と最後の月のアルバイト代は受け取らなかった。

「はな」は、自ら望んで日本に来たわけではない。自身の意志の結果として、圧倒的に理解不能な状況に身を置いているわけではない。幼い子は、親による人生の選択を拒めない。「いつも、はなちゃんのせい」という非難に、「はな」は言い返せなかった。いま、「はな」は日本語では声を持たず、Fを着せられたことすら知らないまま、真面目な顔をまっすぐ前に向けている。幼稚園バスが発車する。光と陰の境目を砂が舞う。一瞬、私はあの三角形の薄暗がりに戻っている。外の光のなかを、顔の見えない誰かが走っていく。

(山本淳里「世界中で言葉のかけらを」より)

問1 傍線部(A)「そう」の指す部分を、最初と最後の五字ずつを抜き出して答えなさい。ただし、句読点も一字と教える。

問2 傍線部(B)「そういう子」とは、どのような子か。答えなさい。

問3 空欄(C)にあてはまる言葉として最も適切なものを、次の選択肢から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 のんびり
- 2 しんみり
- 3 生き生き
- 4 淡々

問4 傍線部(D)「ている」と同じ意味で使われているものを、次の選択肢から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 彼はこのコンクールでこれまで二回入賞している。
- 2 子どもたちは今宿題をしているところだ。
- 3 あそこ、赤いセーターを着ている人は、どなたですか。
- 4 教室の時計が壊れている。

問5 傍線部(E)「いつも、はなちゃんのせい」に、必要な表現を補って、この子が言おうとしている意味を書きなさい。

問6 空欄(F)にあてはまる言葉を答えなさい。

問7 「子どもは大人の鏡」という言葉がある。もしこの言葉が本文の内容にもあてはまるとすれば、子どもたちの言動は現代社会のどのような面を映し出していると考えられるか。簡潔に述べなさい。

問8 「はな」に対する筆者の思いを、筆者自身の幼稚園の記憶を踏まえて、簡潔に述べなさい。

第一問

次の文章を読んで、以下の設問(問1~問7)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

週が明けても、会社で河島にお祝いの言葉をかける機会はなかった。河島は外出と会議ばかりで、ほとんどデスクにいなかった。そして正雄を避けているようにも見えた。月曜朝礼のときでも、各部長が順番に業務連絡と簡単なスピーチをする際、正雄と目を合わせようとはしなかったのだ。

もっとも正雄も避けていた。声をかけたのなら、出社したときにつかつかたデスクまで行き、おめでとうと言えはいいだけのことである。誰も見ていないところで、そっと済ませたいと思っただけのことだ。先送りしてある。みんながなんとなく局内には河島新体制へと向かう空気が醸し出されつつあった。みんながなんとなく河島の方を向いて仕事をしている。とくに落ち着かないのは部課長たちで、新局長がどのようにソジキを変えるのか、そのとき自分はどのポジションに置かれるのかを気にしていた。加藤などは、初めは強気なことを言っていたが、はた目にも[B]していた。異動させられる可能性が高いのだ。原田はそんなことはさせないと言っていたものの、正雄もそれが気がかりでならない。

一度エレベーターで、海外事業部担当役員の白幡と一緒に立った。正雄を見るとはっとして、「おう」と愛いを含んだ目で声をかけてきた。

「元気でやっておりますか」
「ええ、おかげさまで」正雄が微笑んで会釈する。

それで会話は途切れたが、別の階で人が降り、二人だけになると、白幡が口を開いた。

「君が営業局長の選に漏れたのはおれも残念だが、船のキャプテンは一人だ。二人はいらん。腐らんでくれ」
「わかってます。ありがとうございます」

「で、どうするんだ。次のポストは決まったのか」
「いいえ。原田さんから提示はされていますが、まだ考えてません。白幡さんが引張ってくださるのなら、海事にだって行きませんが」

正雄がおどけて言った。白幡は男気のある役員で、前から好きだった。

「いや、それはどうかな……」白幡が急に口ごもった。「君は確かに欲しい戦力ではあるが、いざ海外事業部に引張るとなると、それなりのポストを用意しなきゃならんし、だいたい局長が何て言うか……」

何やらアセっている様子だった。

「いや、冗談ですか。気にしないでください」
「なんだ、冗談か。おどかさな」
白幡が顔をしかめ、苦笑する。正雄の肩を叩いて役員フロアで降りて行った。

実を言うと少しだけ期待していた。ほかの役員が正雄を引き上げてくれるのではないかと。その一番手が白幡だった。彼が無理なら、もう可能性はない。

正雄はまた気持ちがシズんだ。[E]現場から去るときが来た。総務、行くか、子会社へ行くか。選ぶとしたら、出来るだけ河島と顔を合わせなくて済む場所がいい。総務だと同じ新館ビルだから、エレベーターで鉢合わせすることもある。子会社だと旧館ビルなので、メッタに会うことはなからう。となると、子会社の専務ということになる。

なんと作りたいことか。かつては営業のエースと言われた自分が、こんなことで身の振り方を決めるとは……。また今夜も飲んでしまおうである。

を引つ張り、隣に座る。

「おい植村。おまえ、今度の人事の発表があるまで休め。休暇だ」敷から[F]に言った。

「休暇? どういうことですか?」
「おまえ、消化してない有給休暇が何日もあったらどう。総務からの提案で、営業局の有休消化率を少しでも上げるために、ここで植村部長に休んでもらおうって、そういう話になったんだ。だから一週間ほどまとめて休め。いい話だろう」

「ええ、しかし……」
正雄は困惑した。気を遣ってくれたのだろうが、仕事もある中、一週間は無茶である。

「残務整理は加藤に任せろ。メールがあるんだから、どこからでも指示は出せる」
「はあ……」
「夫婦で温泉旅行でもして、カミさん孝行したらどうだ」

返事にキョウしていると、原田は「で、その間に次の行先決めておくようにな」と言っ肩を叩き、大股で去って行った。

白幡 原田と立て続けに叩かれた肩が、軽く痺れていた。(奥田英朗「我が家のヒミツ」より)

問1 傍線部(A)~(C)について、カタカナは漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

- (ア) 醸(じ) (イ) ソジキ (ウ) 異動 (エ) 愛(い)
- (オ) 腐(らんで) (カ) アセ(つて) (キ) シズ(んだ) (ク) 鉢(わせ)
- (ク) メッタ(に) (コ) キュウ(して)

問2 傍線部(A)「強気なこと」とは、具体的にどのようなことか。簡潔に書きなさい。

問3 [B]・[E]・[F]に入る言葉として最も適切なものを、次の選択肢からそれぞれ一つずつ選んで番号で答えなさい。

[B]	1 いそいそ	2 うきうき	3 そわそわ	4 まごまご
[E]	1 いきなり	2 いよいよ	3 いまこそ	4 ようやく
[F]	1 中	2 棒	3 刀	4 蛇

問4 傍線部(C)「会話は途切れた」のはなぜか。次の選択肢の中から最も適切なものを、一つ選んで番号で答えなさい。

- 1 今回の人事について何を言うべきか、白幡が考えていたから。
- 2 お互いに話したいことはあるが、人目があつたから。
- 3 白幡が自分の部署に誘って欲しかったか、正雄が待っていたから。
- 4 役員に対して正雄から話しかけられないのが礼儀だから。

問5 傍線部(D)「おどけて」言ったのはなぜか。正雄の心情に即して簡潔に書きなさい。

問6 傍線部(G)「白幡、原田と立て続けに叩かれた肩が、軽く痺れていた」について、次の各問いに答えなさい。

- ①白幡、原田の二人は、なぜ、正雄の肩を叩いたのか。
- ②その肩が痺れていたというのは、正雄のどのような気持ちを表していると考えられるか。

問7 本文に登場する人物のうち、河島と植村はどのような関係か。説明しなさい。

第二問

次の文章を読んで、以下の設問(問1~問8)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

幼稚園には、二階から外の園庭におられる、長いすべり台があつた。きつとすべったこともあつたのだけれど、その感触は覚えていない。記憶にあるのは、すべり台の下、ちいさな三角の場所だ。その薄暗がりには、事務机や季節外れの遊具が詰めこまれていた。けれどわずかな隙間も残っているのを、かくれんぼの途中に見つけていた。しゃがんで入ると、なかはひんやりとしている。だんご虫がゆつくりと這う。てのひらで、おやつドロップが溶けていく。しめつた土のおいがする。私の名前を呼びながら、だれかが、外の眩しい光のなかを駆けていく。それがはじめての記憶。

その頃から時が経って、また幼稚園という場所に入ったのは、園と市と、外部団体とで行う英語イベントの打ち合わせのためだった。「ねえ、新しいせんせい?」とか、「だれのママ?」とか、すれ違う子どもたちにも、訊かれる年齢になっていた。園の先生たちと向かいあい、子ども用のちいさな椅子で、自己紹介をする。よろしくお願ひします。すみません、英語教育は専門というわけではないんです。本来の専門は日本語教育です。そう言ううちにも「そういう子」がいます、と先生は言った。それはもう、大変だ。

たずねてみると、入園式のため一週間ほどまえに、日本語のわからない女の子を連れて夫婦が来たのだという。ここでは仮に、その子の名前を「はな」とする。「はな」は、それまで東南アジアのA国で、A国の家族のもとで育つてきた。だが、シングルマザーだった母親が日本人男性と再婚し、二人は「はな」を連れて日本で暮らすことを決めた。幼稚園は入園をみると、それからすでに一月くらい経つたが、もう毎日毎日、困ることがあつて、と園長先生は言う。いわく、

- 一、身ぶり手ぶりで対応しているが、どのように指示を伝えたいのか迷う。
- 二、自分たちには、その子の母国での幼児教育について知識がない。絵を描くことや、はさみの使いかたなどで、他の子どもたちとの違いが見られるが、

- (F) 「られる」
- 1 もうすぐ先生が来られるそうだ。
- 2 先生に叱られるようなことをしたのかい。
- 3 今夜はぐっすり寝られるといいな。
- 4 みんなに認められるまで努力しよう。

問4 傍線部(C)「どっちが正しいとも言えない」のはなぜか。父ちゃんと母ちゃん、それぞれの主張とともに書きなさい。

問5 傍線部(G)「煙に巻いて」・(H)「たしなめた」の意味として最も適切なものを、それぞれ次の選択肢から一つ選んで番号で答えなさい。

- (G) 「煙に巻いて」
- 1 怒らせて 2 戸惑わせて 3 笑わせて 4 泣かせて
- (H) 「たしなめた」
- 1 つぶやいた 2 機嫌を取った 3 注意した 4 指図した

問6 次の選択肢から、本文の内容と一致するものを一つ選んで番号で答えなさい。

- 1 茂樹は、いつもは温厚だが、ささいなことですぐ感情的になる。
- 2 智栄は、この日は普段と違って機嫌が悪い。
- 3 清太は、幼稚で調子に乗りやすい。
- 4 子どもたちにとって、ケイは厳しく、富枝は優しい人物である。

問7 清太たち一家は、「父ちゃん」の妹一家と一緒に暮らしている。本文に出てくる人物をすべて挙げ、親子・きょうだい・夫婦などの関係を説明しなさい。文章で書いても、系図などを用いても、方法は問わない。名前のわかっている人物は名前を、名前のわからない人物については本文で使われている表現を、それぞれ使用して書きなさい。

第二問
次の文章を読んで、以下の設問(問1～問6)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

夢想と現実との(あいだ)にある遊びもまた、物語すなわち文学と同様に、われわれを「あちらの世界」へと連れて行くために存在するとは言えないか。遊びは内的現実と外的現実とのあいだに挟まったクッションとなっており、子供を守る遊びが客観的現実と主観的現実を結ぶ通路だとしたら、おそらくそれは目的地向かってまっすぐに伸びる道、びんと張りつめた糸のような、それこそ「遊び」のない一本道ではない。それは(C)「遊び」だらけの迂回路なのだ。曲がりくねり、途中で何度も幾重にも枝分かれし、そこを(D)歩いていると次から次へと興味深い光景が目に入り、しよっちゅう足を止めては、自分がどこかに行くのか忘れて風景に見とれる。かと思えば、不意に、楽しいのかつらいのかかわからなければ湧き上がるものに駆り立てられて、(E)駆け出し、横を見たらずら

て前にも後ろにも友達がいって、いつしよに笑って、また走り出し、もうどこかに行くことなんてどうでもよくなっている——そんな行き着くことよりも、どこかどこかの(あいだ)にあることに意味があるようなそんなくつもの小さな道。その不思議な迂回路は、先に待ちかまえる奇麗な現実、(F)それから逃れられないのだとしても、対抗するための力をたくわえる時間を与えてくれる。しかしこの道はいつたどこにあるのだろうか。心のうち？ それとも外の世界？ 遊びに夢中になっている子供が意識的に、あるいは無意識的に望んでいるのはただ、この道がいままでどこまでも続くことだ——それはカフカの「果造り」という作品における語り手の「私」が暮らす「果穴」にはり巡らされた回路や、そこから伸びていく抗道に似ていなくもない。「私」は不安に苛まれるが「果穴」の全能性を、そしてそこに生きるおのれの全能性を信じている。遊びのために「私」は子ども同様の軽率で日々を送り、男盛りの年月を子どもっぽい遊びで浪費し、危険の考察に際してもなおそれと戯れるばかりで、現実の危険について現実的に考えることを怠ってきた。しかも警告には事欠いていなかったのに、「私」にとっても果を造ることはもしかしたら遊びのようなものだったのかもしれない。そこに没頭してれば、「現実の危険について現実的に考えること」をせずにすむ。遊びのなかで子供は自分が全能で不死身だと信じていることができる。「果造り」が文学を書くという営為についての物語として読めるとすれば、文学を書くことは、遊びの一種である。

「果造り」の「私」は、どこからか聞こえてくる雑音で現実が目覚める。遊んでいる子供たちも「おうちに戻らない」、「ごんよん」という母の声によって、いやいやながら遊びをやめて、現実に戻れ戻れ。しかしわれわれを現実と連れ戻すのは、やさしい母の声だけではなく、もつとおどましく現実から聞こえてくる雑音がある。遊びはわれわれの人間の生そのものである。生を破壊しようとする現実に、子供たちは遊びによって必死で抵抗しようとする。ユダヤ人大軍曹「シヨア」におけるユダヤ人の子供たちを研究したジョージ・エイゼンが、膨大な証言から、ワルシャワのゲットーやアウシュビッツ絶滅収容所において、ガス室へと続く列のなかでさえ、子供たちが驚くべき想像力を発揮して遊びつづけたことを示している。そのような奇麗な現実のただなかで、どうして子供たちは遊ぶことができるのか。

子供たちの周囲の現実とは地獄である。現実にはどこにも逃げ場がない。だからこそ子供たちは想像力によって避難する場所を、かりそめのものでわかっている。でも作らなくてはならないのだ。そのとき遊ぶことは抵抗することになる。ここで遊ぶとは死と戦うことだからだ。遊びはつねに生の側にある。ゲットーや絶滅収容所が人間から人間性を剥奪する場所である以上、遊びが人間を人間たらしめるための最後の拠りどころであるということがわかる。くり返すが、文学がやっていることも、子供にとっての遊びと基本的にはなんら変わることはない。もしかすると、想像力の動きがより大きく、より精緻に、より複雑に、より構造的になっているということがあるかもしれない。遊びが子供にとって不可欠なように、文学に代表される創造的活動、芸術は、人間が人間であるために不可欠な本質的活動である。

アメリカの哲学者のマーサ・ヌスバウムは、宗教、ジェンダー、人種、階級、国民性などの差異を持つ人々を理解するために、文学が最良の手段を提供してくれると考えている。なぜなら文学は他者の立場に身を置くことを可能にするからだ。先に述べたように、文学作品という虚構の世界は、われわれがいやおうなく結びつけられた「いまとここ」からわれわれを外に連れ出して、作品を読みながら、われわれは登場人物に一体化して、その感情や思考をわがもののように感じたり、語り手の視線に自分の視線を重ね合ったりしている。ルー・マニア出身の文学理論研究者のトマス・パヴェルは、虚構の世界というものは、「わたし」とその「人生」とのあいだの「差」、「隔たり」に対する応答である、と興味深いことを言っている。われわれの一人一人は自分自身に与えられた「人生」を生きている。他者の目に映る、この「人生」を送っている者が、はたして「わたし」なのだろうか。どうもちがうようなのだ。この「人生」と「わたし」とのあいだには、隙間、ずれ、

それこそ「遊び」があるのだ。びつたりと重なり合っていたら、それこそわれわれが自分の肌を脱ぎ捨てることができないように(そんなことをしたら死んでしまっ、おのれの「人生」から一時であれ離れることはできないだろう。われわれは決して他人の立場に身を置いてその人生を想像することはできないだろう。そもそもそんな必要も感じないだろう。想像力が自由に動き回るためには、想像力が入りこめるだけの「隙間」「遊び」が、われわれとわれわれ自身とのあいだに必要なのだ。他者になること、他者のなかに身を滑りこませること。よく考えれば、これは遊ぶときに子供たちがやっていることだ。子供たちは本能的に、われわれの誰もみずからの存在とびつたりと一致しているのではないことを知っていて、その隙間を通して自分の外に抜け出し、他者の中に入りこむことができる。(小野正嗣「世界文学の時代へ」より)

(原注) カフカ「果造り」柴田翔訳、平野嘉彦編『カフカセレクション』第2巻、ちくま文庫、2008年、274頁。

問1 傍線部(A)・(B)のように、本文中の「遊び」という語には「()」(鉤括弧)のつくものをつかないものがある。両者の相違を、わかりやすく説明しなさい。

問2 空欄(C)・(D)・(E)・(F)に入る語として最も適切なものを次の選択肢からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (C) 1 いちずに 2 さすがに 3 しつかり 4 せめて 5 むしろ
- (D) 1 きびきび 2 すたすた 3 とぼとぼ 4 ぶらぶら 5 よろよろ
- (E) 1 ことりと 2 ざつと 3 せつせと 4 びしゃりと 5 わつと
- (F) 1 かなり 2 しかし 3 ぜび 4 たとえ 5 たとえ

問3 傍線部(G)「警告」の内容を、本文中の表現を用いながら簡潔に説明しなさい。

問4 傍線部(H)「どうして子供たちは遊ぶことができるのか」という問いに、この文章はどのように答えているか。本文に即して説明しなさい。

問5 傍線部(I)「かりそめの」・(J)「いやおうなく」の意味として最も適切なものを次の選択肢からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- (I) 1 一時的な 2 偽りの
- 3 現実ではない 4 自分ものにはならない
- (J) 1 よかれあしかれ 2 一も二もなく
- 3 有無を言わず 4 是が非でも

問6 「文学」と「子どもの遊び」の共通点を、本文に即して説明しなさい。

第一問

次の文章を読んで、以下の設問(問1~問7)に答えなさい。(作問の都合上、本文の途中に一部省略した箇所や、表記を改めた箇所がある。)

「父ちゃん、いつ帰ってくるのかな」
部屋で書きものをしている母ちゃんに、清太は訊いた。新学期がはじまって、もう二週間が経とうとしている。

「きつとお仕事を立て込んでるのよ。東京に行くと、いつもなかなか帰らないでしょ」
小井も東京都のだけれど、この辺の人たちは、都心部に行くことを、なぜか「東京に行く」と言う。
「心配じゃないの？」
「うん。だって、お母ちゃんはお父ちゃんのこと、信頼しているからね」

「変な理由だな」と思った。信頼していても、大事な人なら帰ってこないし心配になるんじゃないかな、と清太はA。
「図書室がね、来年にはできるって。楽しみね。お父ちゃんからも、本棚に入れたらいい本を挙げてもらっちゃった」
母ちゃんは言って、ニッと笑った。

「でもね、小学生には難しい本ばかり。それと、原簿関連の本とかね」
清太は「ああ」と苦笑う。前に、父ちゃんと母ちゃんが喧嘩した写真雑誌だ。
戦争が終わって七年後にはじめて出版された、原簿被毒の様子を写したもので、それまでクワしい被害はふせられていたから、人々は大きなジョウゲキを受けた。父ちゃんは、放送局の知り合いからその雑誌を借りたといつて持ち帰ったのだけれど、これを見た清太はその日からひと月ばかり怖い夢を見てうなされ続けた。母ちゃんも、なんで子供に見せるんだ、と鬼みたいな真つ赤な顔で怒って、父ちゃんも、子供にこそ見せなさいいけないんだよ、と言いつつ返していた。

「これは実際あったことなんだ。清太と同じくらいの子供も被害に遭ってる。もう二度とこんなことを繰り返さないために、隠しちゃいけないんだ。ここで蓋をしておいたことにすりや、忘れた頃に繰り返すんだよ」
父ちゃんも母ちゃんも仲がいいから、清太が知っている大きな喧嘩は、この一度きりだ。間に入った富枝お祖母ちゃんが、「どつちが正しいとも言えないよ」と困っていたから、父ちゃんの行いは、よくないことというわけではなさそうだった。「権威さんの正直なところを私は尊敬しています。だけど、今回のようなことは、事前にひと言相談してほしかったです」

そのとき母ちゃんがフルえながら言っていた姿を、清太は覚えている。
晩ご飯だと呼ばれて清太が一階に下りると、食卓には、魚の煮付けと味噌汁。それと電気パン焼き器で焼いたパンが並んでいた。
「味噌汁にパンなの？ 合わないよ」
「味噌汁はD。合わないよ」
「ぜいたく言わないの。凶作でお米が手に入らないんだから、がまんしてちょうだい」

朝子お祖母ちゃんが、味噌汁をよそいながら返した。
「食堂ではお米炊いて出してるの？」
「あれだつて外米なのよ。お客さんにもがまんしてもらってるの」
「なら、お客さんにパンを出せばいいのに」
「それ、お行儀悪いっ。食べ物箸で刺すんじゃないよ。罰当たりだろ」
「お米が食べられるようになるはずよ」

母ちゃんもだめだと、智栄はひどい剣幕で言い返したのだ。
「お母ちゃんはいっつも、「きつと大丈夫。たくさん食べられる」って言うけど、全然そうならないよね。大人はみんな嘘ばっか」
「さつき、母ちゃんと言いついてたんだよね。姉ちゃん。自分の部屋がほしい、来年から中学なの、って」

隣に座った茂生が耳打ちしてきた。
「だからああやって、因縁つけてんだよ」
茂生は、この「因縁をつける」という言い回しを父ちゃんに教わってからというものの、気がついてよく使っている。特にいじめられそうになったとき、「そうやって他人に因縁つけてるのは、自分に不満があるからだ」とキザつたらしく言っただけで、相手を理に巻いている。
茂樹叔父ちゃんが店から上がってきて、
「今日もよく働いたな」
と、伸びをしてから食卓につき、ピリピリした雰囲気を感じ取ったのか、
「おや？」

と、みんなを見渡した。
「姉ちゃんが、夕飯に不満があるみたいだよ」
「さつき、茂生が告げ口する。
「やっぱパンと煮付けは合わないかな」
叔父ちゃんは、ニコニコ笑っている。
「さ、揃ったね。いただきます」
朝子お祖母ちゃんが智栄に構わず言い、みんな「いただきます」と声を揃えた。箸をとる音、食器の音が、賑やかに立ちはじめ。けれど智栄は、ふくれっ面のまま食べようとしない。
「智栄、食べなさい」
富枝お祖母ちゃんが小声でたしなめた。

「ほつといわい、母さん。わがまま娘にあげてるご飯はありません」
朝子お祖母ちゃんが言うと、智栄がキツと目を上げて噛みついた。
「友達もみんな、自分の部屋があるんだよ」
「みんな誰？ その部屋を全員こゝ連れてきたら考えてあげるよ」
「なんだ、それで騙を曲げてんのか。お義母さんの部屋を使わせてもらってるんだから、それで十分だろ？」
茂樹叔父ちゃんが言い、
「そうよ、私、智栄と一緒に楽しいわよ」
富枝お祖母ちゃんが微笑みかける。それなのに智栄は、Iののだ。
「でも勉強も置けないし、それにあの部屋、西日が当たって暑いから嫌だ」
「西日って... あんた、日が暮れるまで遊びに出てるじゃないのよ」
朝子お祖母ちゃんが、J。

「そしたらさ、真ん中の、母ちゃんの部屋に引っ越せばいいよ、あの部屋は南にしか窓がないから通しやすはずだよ」
茂樹叔父ちゃんは取りなし、ケイ婆さんにも「頼むよ、母ちゃん」と頭を下げた。
ケイ婆さんはいとも嫌だとも言わなかつたけれど、それで智栄の不服が取まるなら仕方ない、といった顔でうなずいた。ケイ婆さんは茂樹叔父ちゃんには唯一優しいのだ。
「それは、やだ」
智栄が、さつきケイ婆さんに叩かれた手の甲をさすりながら言った。

「ケイお祖母ちゃん、一緒にいよう」
「なんでだ。あの部屋は居心地いぞ」
「だってケイお祖母ちゃん、臭いんだもん」
その瞬間、茂樹叔父ちゃんの顔から、サーツと音を立てて笑みが消えた。
「智栄っ、なんてこと言うのっ！」

朝子お祖母ちゃんが怒鳴りつけ、ほとんど同時に茂樹叔父ちゃんも立ち上がった。大股で智栄に寄ると、叔父ちゃんは左手を振り上げた。パシツという乾いた音が響き渡る。
智栄が右の頬を押さえて、目を大きく見開いている。大人たちはみんな、今日の前で起こったことが信じられない、といった顔で茂樹叔父ちゃんを見詰めている。

「撲つた？ 父ちゃん、今、撲つたよな」
茂生だけが興奮した様子で伸び上がる。その声で正気付いたのか、呆然としていた智栄の顔がくしゃくしゃに歪んだ。あ、泣くかもしれない、と清太が恐れる間もなく、ワーツと声をあげて、隣に座っていた富枝お祖母ちゃんにしがみついた。
茂樹叔父ちゃんも、自分の左手を不思議そうに見詰めて佇んでいる。
「今は仕方ないよ、智栄がよくない」
朝子お祖母ちゃんが冷たい声で言い、智栄の泣き声はますます高くなった。富枝お祖母ちゃんも、智栄を抱き寄せてはいたけれど、ナグサめるようなことは言わなかった。母ちゃんも黙っている。
(木内昇「かたばみ」より)

問1 傍線部(ア)~(イ)について、カタカナは漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

- (ア) 経(とう) (イ) 拳(げ) (ウ) クワ(しい)
(エ) フ(せられて) (オ) ショウゲキ (カ) 蓋
(キ) フル(えながら) (ク) 凶作 (ケ) 教(わって)
(コ) ナグサ(める)

問2 A・D・I・Jにあてはまる表現を、次の選択肢からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- 1 目頭を押さえる 2 目から鼻に抜ける 3 耳目を集める
4 牛耳を執る 5 口を尖らせる 6 口を添える
7 口の端に上る 8 歯に衣着せぬ 9 歯牙にもかけない
10 頭を振る 11 首をひねる 12 雁首を揃える
13 肩を持つ 14 肩をすくめる 15 腕を振るう
16 触手を伸ばす

問3 傍線部(B)「ばかり」、(E)「や」、(F)「られる」と同じ用法のものを、次の選択肢からそれぞれ一つずつ選んで番号で答えなさい。

- (B) 「ばかり」
1 母は味ばかり可愛がる。
2 あの家は建ったばかりだ。
3 宿題がまだ半分ばかり残っている。
4 ダメと言わんばかりの口調だね。

- (E) 「や」
1 演奏が終わるやいなや、観客は一斉に立ち上がった。
2 たんばばやれんげ草など、たくさんのお花が野原一面に咲いている。
3 君が来ないなんてつまらないや。
4 必ずや成功してみせる。

【A日程解答】

【1】

- 問1 1. ③ 2. ③ 3. ④
 問2 1. ③ 2. ④ 3. ③ 4. ②

【2】

問1 【評価基準】

- ・様々な種類のスマートフォンケースがあることを理解した上で解答できている。
- ・日常生活で自分が使用している、または使用したいケースの例を挙げ、その特徴(デザイン、色、材質、用途など)について説明できている。
- ・そのスマートフォンケースの特にどのような点を気に入っているかを述べている。

- 問2 1. ③ 2. ⑤ 3. ⑥

【3】

- 問1 1. ④ 2. ①
 問2 1. ③ 2. ②
 問3 1. A② B① 2. A④ B②
 問4 1. ② 2. ③ 3. ③
 問5 1. ② 2. ④ 3. ③

【4】

- 問1 ④
 問2 ≪解答例≫盗まれた版(訳本)のマンガを提供するインターネット上のサイトがなければ、それ(日本のマンガ産業)はさらに大きくなるだろう。
 問3 ③
 問4 ②
 問5 ④
 問6 ①

- 問7 1. ×(第二段落) 2. ○(第四段落)
 3. ○(第五段落)

- 問8 1. ③(第二段落) 2. ③(第六段落)
 3. ②(第三段落)

- 問9 ≪解答例≫マンガの翻訳者がAIをある種の副操縦士のように活用し、創作者(マンガ家)は新鮮な作品を、出版社を通して世界中の読者(消費者)に届けるという、関係者いずれもが満足できる(利益となる)ような仕組み。

【B日程解答】

【1】

- 問1 1. ② 2. ④ 3. ①
 問2 1. ① 2. ③ 3. ① 4. ④

【2】

問1 【評価基準】

- ・様々なデザインの財布があることを理解した上で解答できている。
- ・自分が使用している、または使用したい財布の例を挙げ、その特徴(デザイン、色、材質、機能など)について説明できている。
- ・その財布の特にどのような点を気に入っているかを述べている。

- 問2 1. ② 2. ④ 3. ①

【3】

- 問1 1. ③ 2. ④
 問2 1. ③ 2. ①
 問3 1. A⑤ B② 2. A① B③
 問4 1. ① 2. ② 3. ③
 問5 1. ② 2. ③ 3. ②

【4】

- 問1 ①
- 問2 ④
- 問3 ③
- 問4 ≪解答例≫およそ12万点の收藏品を活用することで、オリジナル商品(独自の製品)が開発されてきた。
- 問5 ②
- 問6 ①
- 問7 1. ○(第二段落) 2. ×(第三段落)
3. ○(第五段落)
- 問8 1. ③(第二段落) 2. ②(第三段落)
3. ②(第四段落)
- 問9 ≪解答例≫収益を増やすため。一般の関心を高めること。
- 問10 ≪解答例≫国宝を特徴とした缶を部屋に飾ること。その缶を自分の持ち物の入れ物として使うこと。

【C日程解答】

【1】

- 問1 1. ③ 2. ④ 3. ①
- 問2 1. ② 2. ① 3. ④ 4. ③

【2】

問1 【評価基準】

- ・様々なデザインの傘があることを理解した上で解答できている。
- ・自分が使用している、または使用したい傘の例を挙げ、その特徴(デザイン、色、材質、機能など)について説明できている。
- ・その傘の特にどのような点を気に入っているかを述べている。

- 問2 1. ⑤ 2. ④ 3. ②

【3】

- 問1 1. ① 2. ③
- 問2 1. ② 2. ③
- 問3 1. A④ B① 2. A② B③
- 問4 1. ② 2. ③ 3. ②
- 問5 1. ④ 2. ② 3. ③

【4】

- 問1 ②
- 問2 ③
- 問3 ③
- 問4 ①
- 問5 ≪解答例≫中に入るとすぐ、来館者は、水引で作られた屏風と、無数の淡路結びで飾られたカーテンのような装飾に出迎えられる。
- 問6 ④
- 問7 1. ×(第三段落) 2. ○(第四段落)
3. ○(第五段落)
- 問8 1. ③(第一段落) 2. ②(第二段落)
3. ④(第四段落)
- 問9 ≪解答例≫装飾品と室内装飾
- 問10 ≪解答例≫特別な機会のためだけではなく、日常生活のためのものになってほしい。

※「思考力・判断力・表現力」を評価するため、自らの考えを立論し、それを表現する記述式問題を含む

第二問

問1 よろしくおゝ教育です。

問2 日本語のわからない子

問3 3

問4 4

問5 いつも、はなちゃんのせいでトラブルが起きる。

問6 濡れ衣ぬれぎぬ

問7 異質な者を快く思わず、問題はすべて異質な者が原因であるとして悪者扱いする。

問8 筆者にとって、幼稚園は人生の初めての記憶の場所であり、忘れたい印象として刻み込まれている。それだけに、成長した「はな」が、何もわからず自分の意志では何もできなかつた幼稚園の日々の記憶をどのように受けとめることになるか、筆者は気にかけている。

「一般C・解答例」

第一問

問1 (ア) まい(りました) (イ) すそ

(ウ) もう(けられて) (エ) 被害

(オ) 皮膚 (カ) 消耗

(キ) 緩(む) ※表外字「弛(む)」も可

(ク) ふいちょう (ケ) きざぎざ (シ)

(コ) 貸(せる)

問2 3

問3 ①所長 ②吉岡上等兵

※①所長殿、②吉岡、上等兵、いずれも可。

問4 日本軍の労務者として駆り出されている部落の者たちの様子をしっかりと把握し、部落に残っている人々を安心させること

問5 労務者を募集すること

問6 E=4 F=3 H=1

問7 怠惰

問8 疲れ果てるまで体力を消耗せず、疲れない程度に休みながら体を動かすこと。具体的には、昼寝をしたり、肉体労働や駆け足に不向きなロンジーを着用したりする習慣がある。

問9 ① 異文化に対し、自文化を基準に一方的な判断をするのではなく、それぞれの文化の知

恵の集大成として理解する態度が望ましい。
② (採点基準) 現代日本社会の多文化共生における問題点およびその克服について、自身の考えが明確に述べられているか。また、そのように考える理由が的確に述べられているか。

第二問

問1 黒い幕が設置され、景色が歩道からはっきり見えなくなったため、車道に出て写真を撮ろうとする外国人観光客が出てくると考え、それを防ぐため。

問2 コンビニの上に富士山が乗ったような写真

問3 4

問4 D=9 E=5 F=4

問5 G=1 H=2

問6 住民の日常生活やつながりが街の良さを作り出していたのだが、地価の高騰により、市民が住めない街になってしまうこと。など

問7 「オーバーツーリズム」のもう一つの比喩は、「病氣」である。この言葉は本文中にはないが、「処方箋」「対症療法」といった表現がそれを示している。

※「思考力・判断力・表現力」を評価するため、自らの考えを立論し、それを表現する記述式問題を含む

【一般A・解答例】

第一問

- 問1 (ア)た(とう) (イ)あ(げて) (ウ)詳(しい)
 (エ)伏(せられて) (オ)衝撃(カ)ふた
 (キ)震(えながら) (ク)きようさく
 (ケ)おそ(わって) (コ)慰(める)

- 問2 A || 11 D || 5 I || 10 J || 14

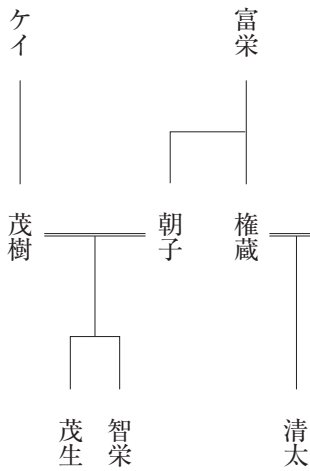
- 問3 B || 3 E || 1 F || 3

問4 戦争の悲劇を繰り返さないために子どもにも事実を知らせるべきだという父ちゃんの主張と、原爆の被害は大きすぎるから幼い子どもに見せるためには配慮が必要だという母ちゃんの主張には、どちらも一理あるから。

- 問5 G || 2 H || 3

- 問6 4

問7 母ちゃん



第二問

問1 傍線部(A)のように鉤括弧かきかっこのつかない「遊び」という語は、鬼ごっこやゲームなどのように、「仕事」「勉強」など現実の義務的な営みと対立する、楽しむための行為である。一方、傍線部(B)のように鉤括弧かきかっこのつく「遊び」という語は、「ハンドルの遊び」「ねじの遊び」などのように、余裕を持たせるためのゆとりを指している。

- 問2 C || 5 D || 4 E || 5 F || 4

問3 現実には危険に満ちているという警告

問4 現実には死が間近に迫り人間性を奪い取る地獄である。そのような苛酷な現実に抵抗するためには、現実とは別の避難する場所を、想像力を駆使して作り出さなければならぬから。

- 問5 I || 1 J || 3

問6 「文学」も「子どもの遊び」も、現実とは別の世界を想像力により作り出すものであり、人間が人間として生きるための本質的活動である。

【一般B・解答例】

第一問

- 問1 (ア)かも(し) (イ)組織
 (ウ)いどう (エ)うれ(い)
 (オ)くさ(らんで) (カ)焦(って)
 (キ)沈(んだ) (ク)はちあ(わせ)
 (ケ)減多(に) (コ)窮(して)

問2 いいポジションにつけなくてもかまわない

- 問3 B 3 E 2 F 2

問4 2

問5 真剣に頼んでは、断られたときに一層気まずくみじめになってしまうから。

問6 ① 昇進を果たせなかったことにくよくよせず、むしろ今後のことを考えるよう励まそうとして。
 ② 同情され哀れまれていることを感じ、みじめさや寂しさが募った

問7 植村正雄と河島は営業局長の地位を争うライバルだったが、河島が勝利を取め、お互いに居心地の悪さを感じている。

交通アクセス

■ 渋谷駅から

渋谷駅→青葉台駅(約27分)

■ 東京駅から

東京駅→大手町駅→青葉台駅(約50分)

■ 池袋駅から

池袋駅→渋谷駅→青葉台駅(約45分)

■ 横浜駅から

横浜駅→長津田駅→青葉台駅(約30分)

■ 新横浜駅から

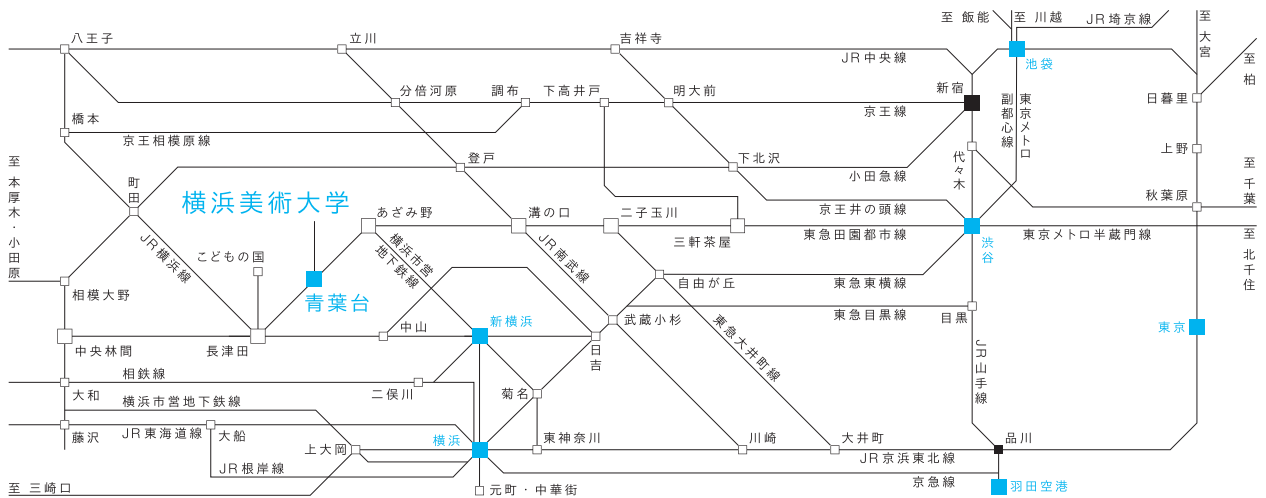
新横浜駅→長津田駅→青葉台駅(約20分)

■ 羽田空港から

羽田空港→横浜駅
→長津田駅→青葉台駅(約65分)

「青葉台」駅から本学まで

東急田園都市線「青葉台」駅 バスターミナル3番のりば
東急バス「日体大」行き→「横浜美術大学(すみよし台)」下車



学校法人トキワ松学園

横浜美術大学

YOKOHAMA UNIVERSITY OF ART & DESIGN

〒227-0033 神奈川県横浜市青葉区鴨志田町1204 TEL:045-962-2221(代) FAX:045-961-7371
WEB:www.yokohama-art.ac.jp MAIL:hamabi@yokohama-art.ac.jp